

令和元年度

社会福祉法人大東福社会 事業報告

令和元年度 事業報告 法人本部拠点区分

1. 大東福祉会の経営状況について

今年度大東福祉会の経営状況については、老人福祉部(大東苑、くにやす苑、小笠老人ホーム)の資金収支差額合計は前期比 120%増の 6800 万円程の黒字となり、大幅な増加となった。原因は、大東苑について職員配置の見直しや、異動、利用率の向上により、平成 25 年度から 6 年間続いた赤字から脱却し、2900 万円程の黒字化となったことが大きい。子育て支援部(城東保育園、おおさかこども園、千浜保育園)については、昨年 4 月からおおさかこども園の運営、ちはまこども園及びきとうこども園建設補助金及び国の子育て支援事業の増額等により 3 園全体で 4500 万円程の黒字となった。法人全体の資金収支差額は、前期比 38%増の 1 億 1200 万円程となった。また、一般企業の経常利益に相当する経常増減差額は、前期比 140%増の 1 億 7500 万円程となった。大幅増の原因は、ちはまこども園及びおおさかこども園建設補助金分があったためであるが、それを控除しても一昨年制定した大東福祉会経営改革Ⅱ元年度目標 4020 万円を達成することができた。今後、利用率の向上の PR、職員配置の見直し及びコスト縮減等を行い、更なる収益改善を図り安定的な経営を目指していく。

事業活動収入は、介護保険事業収入が前期比 3.3%増の 10 億 4100 万円、老人福祉事業収入は前期比 2.7%減の 1 億 800 万円、保育事業収入は前期比 16.7%増の 4 億 7200 万円、全体の事業活動収入は前期比 6.7%増の 16 億 6100 万円となった。今後、介護報酬については、大幅な増収は見込めないため、利用率の向上、職員の適正配置による経営改善策を検討する。保育事業収入については、待機児童対策のため当分の間増加すると思われるが、将来的には少子化も生ずる恐れがあるため、人員配置については検討していく。

事業活動支出は、全体で前期比 5.0%増の 15 億 4900 万円となった。人件費が 11 億 4100 万円と支出の大半を占めており、法人全体の事業活動人件費比率は 69.94%と前期 71.78%より 1.84 ポイント下がり、近隣社会福祉法人と同じ水準になった。引き続き 70%以下を維持できるよう一人一人の生産性を上げるとともに、魅力ある職場を目指した給与制度等の改正を行う。

認定こども園については、市との基本協定に基づき、大東区域の 6 公立幼稚園と当法人が経営する 3 保育園を、3 つの幼保連携型認定こども園に再編整備する事業を推進した。第 1 番目とし、昨年 4 月におおさかこども園が開園した。2 番目のちはまこども園については、昨年 4 月から建設に着手し、2 月 16 日には完成記念式典を開催し、4 月定員 130 名の幼保連携型認定こども園ちはまこども園が開園した。なお、プール・駐車場整備工事は 10 月末完成予定である。3 番目のきとうこども園については、建設場所が決まり、令和 5 年 4 月開園を目指し、現在基本設計、用地測量業務を発注している状況である。今後、市と連携を密に、令和 5 年 4 月開園を目指し着実な推進を図っていく。

また、掛川市、静岡県社会福祉協議会からの大東デイサービス、くにやす苑施設整備償還金助成金収入、掛川市からの、おおさかこども園、ちはまこども園、きとうこども園建設補助金収入の有効活用を図った。

2. 事業毎の総括について

子育て支援事業については、城東保育園、千浜保育園、おおさかこども園の入所率は、それぞれ 117.5%、107.1%、83.7%と両保育園は 100%を達成できたが、おおさかこども園については、2・3 号は 100.1%であったが、幼稚園の 1 号認定が 59.2%と少ないため達成できなかった。積立金については、3 園合計で前期並みの 4200 万円の人材費積立をすることができた。運営面では、3 園共通の園目標を「みつけよう やってみよう おはなししよう」とし、子どもたちが健やかに育つよう、子どもたち一人一人と寄り添い「安心・安全」の教育・保育を提供してきた。昨年 4 月から開園した幼保連携型認定こども園「おおさかこども園」については、定員 300 名のところ当初 244 名、職員 45 名でスタートした。大規模園の経営は初めてのことであり戸惑うこともあったが、その都度職員が確認し合い共通理解のもと教育・保育を推進し、学校関係者評議員から評価を得た。ちはまこども園については、昨年 5 月 26 日起工式を挙行し本格的な工事に着手、今年 2 月 16 日に市長並びに市議会関係者等出席のもと完成記念式典を開催、3 月 27 日

静岡県から幼保連携型認定こども園の設置認可を受け、4月1日開園した。なお、「千浜保育園」については、1月18日に閉園式を開催、2月10日から新園舎にて保育を開始、3月末園舎の解体工事が終了し、3月31日公立47年間・当法人経営19年間通算66年間の「千浜保育園」を閉園とした。また、きとうこども園については、昨年7月に建設予定地を「吉岡彌生記念館西側」に決定し、11月初旬基本設計業務を発注した。しかし、11月下旬に県より予定地の一部が土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定されるとの通知を受け、地元区長会との会合を受け1月中旬より一時業務を中断した。その後、3月下旬再度地元区長会との会合にて、安全対策に万全を期すことで元の位置に決定し、令和5年4月開園を目指し業務を再開している。保育教諭の確保については、統合される公立幼稚園非常勤幼稚園教諭より、2名を正規採用するとともに、新卒保育教諭についても2名の計画的な採用を行った。

老人福祉事業では、大東苑個室化改修工事が完成して、年間を通し完全使用ができるようになった。大東ショートステイサービスの利用率は80.5%と目標の80%を達成し、効率的な運営を図ることができた。一方、くにやすショートステイサービスは、63.2%と目標の75%は達成できなかった。今後は、市内の類似施設との競争の時代を迎えるため、質が高く魅力あるサービス提供を行う必要がある。特養の利用状況については、両施設とも98%を目標とし、くにやす苑については達成できたが、大東苑については94.4%と目標を達成できなかった。空室は利用料に大きく影響するため、今後は相談員の工数を増やすため特養全体で業務調整を行い、2週間を目安とした入所を心掛けていく。大東デイサービスについては、定員を55名とし、利用率は77.7%と目標の80%に若干届かなかった。認知症対応型デイ「なかよし」については、週3日開催として人数を絞り、利用率は71.1%と目標の70%を達成できた。くにやすデイサービス利用率については、86.3%と目標90%を若干達成できなかった。今後の需要の見通しを注視し、利用者に喜ばれるとともに選ばれる施設になることが必要である。また、くにやす苑については、新築後16年を経過し、今後空調設備等大規模改修が必要なため、1億円の施設整備積立を行った。また、小笠老人ホームについては、指定管理の6年目を迎え、入所率76.0%と前期より9ポイントと大幅に下落し、定員50名に対し平均38.2名の入所となったが、当期資金収支差額は、660万円程の黒字を確保できた。また、人件費積立金とし1050万円積み立てることができた。今年4月当初は38名となり、このまま入所者の減少が続くと経営悪化が懸念されるため、関係3市と連携を密にし、入所者の掘り起こし並びに自主事業のPRを図り安定経営を目指していく。

団塊の世代が75歳を迎える2025年には、約34万人介護職員が不足されるとし、国では最大6万人の外国人材の受け入れを予定したが進んでいない状況である。当法人においても、介護職の新卒採用いないため、中途採用等を積極的に行っていきたい。また、保育士の確保については、新卒及び公立園からの採用等により、深刻な人材不足の状況ではないが、きとうこども園開園に向けインターンシップ等を活用し計画的な人材確保を図っていきたい。経営理念に掲げている、教育の振興・地域福祉の推進をし、社会に貢献する当法人としては、地域の方々の幸福に寄与するため、国や掛川市の教育・福祉ニーズを的確に反映し、良質なサービスを安定的に提供することが求められる。そのためには、優秀な人材確保、サービスの質向上、職員のスキルアップ、組織内の活性化等を図り、安定的な経営を目指す必要がある。

3. 理事会の開催について

☆理事の定員6名、監事の定員2名

平成31年4月12日（金）（出席者理事数 6名、出席監事数2名）

- 1) 議案第1号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事（新園舎建設・保育園解体）請負業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第2号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事（新園舎建設・保育園解体）請負契約について
- 3) 議案第3号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事（新園舎建設・保育園解体）監理業務委託業者選定について
- 4) 議案第4号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則の一部改正について

平成31年4月22日（月）（出席者理事数 6名、出席監事数2名）

- 1) 議案第5号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事（新園舎建設・保育園解体）監理業務委託業

者選定に伴う見積結果について

- 2) 議案第 6 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事(新園舎建設・保育園解体)監理業務委託契約について
- 3) 議案第 7 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事(橋梁工事、幼稚園・プール解体)変更請負契約書の締結について

令和元年 6 月 7 日 (金) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 8 号 平成 31 年度(仮称)千浜認定こども園新築工事厨房機器一式物品購入業者選定について
- 2) 議案第 9 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福社会事業報告について
- 3) 議案第 10 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福社会会計収入支出決算認定について
- 4) 議案第 11 号 社会福祉法人大東福社会 次期役員 (理事・監事) 候補者の推薦について
- 5) 議案第 12 号 社会福祉法人大東福社会評議員会の開催について

令和元年 6 月 17 日 (月) (出席者理事数 4 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 13 号 平成 31 年度(仮称)千浜認定こども園新築工事厨房機器一式物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 14 号 平成 31 年度(仮称)千浜認定こども園新築工事厨房機器一式物品売買契約について
- 3) 議案第 15 号 平成 31 年度社会福祉法人大東福社会 (仮称) 大坂認定こども園新築工事 (外構及び既存建物改修工事) 変更請負契約書の締結について

令和元年 6 月 24 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 16 号 社会福祉法人大東福社会 理事長の選定について

令和元年 7 月 22 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 17 号 社会福祉法人大東福社会 幼保連携型認定こども園きとうこども園建設候補地について

令和元年 8 月 19 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 18 号 社会福祉法人大東福社会 幼保連携型認定こども園きとうこども園定員変更について
- 2) 議案第 19 号 社会福祉法人大東福社会 城東保育園運営管理規程の一部改正について
- 3) 議案第 20 号 社会福祉法人大東福社会 幼保連携型認定こども園おおさかこども園運営規程の一部改正について
- 4) 議案第 21 号 社会福祉法人大東福社会 千浜保育園運営管理規程の一部改正について
- 5) 議案第 22 号 社会福祉法人大東福社会 幼保連携型認定こども園 ちはまこども園運営規程の制定について
- 6) 議案第 23 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 複合遊具等物品購入業者選定について
- 7) 議案第 24 号 平成 31 年度 社会福祉法人大東福社会 収入支出予算における、城東保育園拠点区分及び千浜保育園拠点区分より法人本部拠点区分への資金繰入について
- 8) 議案第 25 号 令和元年度 社会福祉法人大東福社会 収入支出補正予算について
- 9) 議案第 26 号 社会福祉法人大東福社会評議員会の開催について

令和元年 9 月 16 日 (月) (出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 27 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 複合遊具等物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第 28 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 複合遊具等物品購入契約について
- 3) 議案第 29 号 社会福祉法人大東福社会 介護老人福祉施設大東苑運営規程の一部改正について
- 4) 議案第 30 号 社会福祉法人大東福社会 大東ショートステイサービス運営規程の一部改正について
- 5) 議案第 31 号 社会福祉法人大東福社会 大東デイサービスセンター運営規程の一部改正について
- 6) 議案第 32 号 社会福祉法人大東福社会 大東デイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業 (通所相当サービス) 運営規程の一部改正について
- 7) 議案第 33 号 社会福祉法人大東福社会 大東デイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第 1 号通所事業 (通所型サービス A) 運営規程の一部改正について
- 8) 議案第 34 号 社会福祉法人大東福社会 大東デイサービスセンター運営規程 (地域密着型認知症対応型通所介護) の一部改正について
- 9) 議案第 35 号 社会福祉法人大東福社会 介護老人福祉施設くにやす苑運営規程の一部改正について
- 10) 議案第 36 号 社会福祉法人大東福社会 くにやすショートステイサービス運営規程の一部改正について
- 11) 議案第 37 号 社会福祉法人大東福社会 くにやすデイサービスセンター運営規程の一部改正について
- 12) 議案第 38 号 社会福祉法人大東福社会 くにやすデイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支

- 援総合事業第1号通所事業（通所相当サービス）運営規程の一部改正について
- 13) 議案第39号 社会福祉法人大東福祉会 くにやすデイサービスセンター掛川市介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業（通所型サービスA）運営規程の一部改正について
- 14) 議案第40号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について
- 15) 議案第41号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について
- 16) 議案第42号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について
- 17) 議案第43号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則について
- 18) 議案第44号 社会福祉法人大東福祉会 経理規程の一部改正について
- 19) 議案第45号 社会福祉法人大東福祉会 職員の個人情報に関する規程の一部改正について
- 20) 議案第46号 社会福祉法人大東福祉会 公印管理規程の一部改正について

令和元年10月3日（木）（出席者理事数 6名、出席監事数1名）

- 1) 議案第47号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の処分について
- 2) 議案第48号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の編入について
- 3) 議案第49号 (仮称) 城東認定こども園建設工事に伴う基本設計業務委託業者選定について

令和元年10月15日（火）（出席者理事数 6名、出席監事数2名）

- 1) 議案第50号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 カーテン備品物品購入業者選定について
- 2) 議案第51号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 保育用品物品購入業者選定について
- 3) 議案第52号 社会福祉法人大東福祉会 養護老人ホーム小笠老人ホーム給食業者委託契約について
- 4) 議案第53号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員当給与規程の一部改正について

令和元年10月28日（月）（出席者理事数 5名、出席監事数2名）

- 1) 議案第54号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 カーテン備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第55号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 カーテン備品物品購入契約について
- 3) 議案第56号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 保育用品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 4) 議案第57号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 保育用品物品購入契約について
- 5) 議案第58号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 家具備品物品購入業者選定について
- 6) 議案第59号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 園児用机・イス備品物品購入業者選定について
- 7) 議案第60号 令和元年度特別養護老人ホームくにやす苑 ベッド等物品購入業者選定について
- 8) 議案第61号 令和元年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 9) 議案第62号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

令和元年11月11日（月）（出席者理事数 6名、出席監事数2名）

- 1) 議案第63号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 家具備品物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 2) 議案第64号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 家具備品物品購入契約について
- 3) 議案第65号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 園児用机・イス物品購入業者選定に伴う入札結果について
- 4) 議案第66号 平成31年度（仮称）千浜認定こども園新築工事 園児用机・イス物品購入契約について
- 5) 議案第67号 令和元年度特別養護老人ホームくにやす苑 ベッド等物品購入業者選定について
- 6) 議案第68号 令和元年度特別養護老人ホームくにやす苑 ベッド等物品購入契約について
- 7) 議案第69号 令和元年度（仮称）城東認定こども園新築工事基本設計業務委託業者選定に伴う指名型プロポーザル結果について
- 8) 議案第70号 令和元年度（仮称）城東認定こども園新築工事基本設計外業務委託契約について

令和元年11月25日（月）（出席者理事数 5名、出席監事数1名）

- 1) 議案第71号 令和元年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について
- 2) 議案第72号 令和元年度 くにやすデイサービスセンター空調熱源機冠水部品交換工事業者選定について
- 3) 議案第73号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

令和元年12月3日（火）（出席者理事数 5名、出席監事数2名）

- 1) 議案第74号 令和元年度 くにやすデイサービスセンター空調熱源機冠水部品交換工事業者選定に伴う見積結果について
- 2) 議案第75号 令和元年度 くにやすデイサービスセンター空調熱源機冠水部品交換工事請負契約について

て

- 3) 議案第 76 号 令和元年度 (仮称) 城東認定こども園新築工事用地測量外委託業務業者選定について
令和元年 12 月 9 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 77 号 令和元年度 (仮称) 城東認定こども園新築工事用地測量外業務委託業者選定に伴う入札結果について

- 2) 議案第 78 号 令和元年度 (仮称) 城東認定こども園新築工事用地測量外業務委託契約について
令和 2 年 1 月 10 日 (金) (出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 79 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定について

- 2) 議案第 80 号 令和元年度社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

- 3) 議案第 81 号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

令和 2 年 1 月 29 日 (水) (出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 82 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定に伴う見積結果について

- 2) 議案第 83 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 請負契約について

- 3) 議案第 84 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について

- 4) 議案第 85 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園おおさかこども園運営規程の一部改正について

- 5) 議案第 86 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園ちはまこども園運営規程の一部改正について

令和 2 年 2 月 16 日 (日) (出席者理事数 6 名、出席監事数 1 名)

- 1) 議案第 87 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定について

- 2) 議案第 88 号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について

- 3) 議案第 89 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について

- 4) 議案第 90 号 社会福祉法人大東福祉会 就業規則の一部改正について

- 5) 議案第 91 号 社会福祉法人大東福祉会 非常勤職員就業規則の一部改正について

令和 2 年 3 月 2 日 (月) (出席者理事数 6 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 92 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定に伴う入札の中止について

- 2) 案第 93 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定について

- 3) 議案第 94 号 社会福祉法人大東福祉会 給与規程の一部改正について

- 4) 議案第 95 号 社会福祉法人大東福祉会 臨時職員等給与規程の一部改正について

- 5) 議案第 96 号 社会福祉法人大東福祉会 幼保連携型認定こども園ちはまこども園施設長の任免について

令和 2 年 3 月 16 日 (月) (出席者理事数 5 名、出席監事数 2 名)

- 1) 議案第 97 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 業者選定に伴う入札結果について

- 2) 議案第 98 号 令和元年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (プール・駐車場整備) 請負契約について

- 3) 議案第 99 号 平成 31 年度 (仮称) 千浜認定こども園新築工事 (園舎建設・保育園解体) 変更申請契約書の締結について

- 4) 議案第 100 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホーム大東苑給食業務委託契約について

- 5) 議案第 101 号 社会福祉法人大東福祉会 特別養護老人ホームくにやす苑給食業務委託契約について

- 6) 議案第 102 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

- 7) 議案第 102-2 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算 (第 6 次) について

- 8) 議案第 103 号 令和 2 年度 社会福祉法人大東福祉会 事業計画について

- 9) 議案第 104 号 令和 2 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出予算について

- 10) 議案第 105 号 令和 2 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出予算における、城東保育園拠点区分より法人本部拠点区分への資金繰り入れについて

- 11) 議案第 106 号 社会福祉法人大東福祉会 評議員会の開催について

- 12) 議案第 107 号 令和元年度指導監査助言指導事項について

4. 評議員会の開催について

☆評議員の定員 7 名

令和元年 6 月 24 日（月）（出席者評議員数 6 名、出席理事数 1 名、出席監事数 2 名）

- 1) 議案第 1 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会事業報告について
- 2) 議案第 2 号 平成 30 年度社会福祉法人大東福祉会計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認について
- 3) 議案第 3 号 社会福祉法人大東福祉会 理事の選任について
- 4) 議案第 4 号 社会福祉法人大東福祉会 監事の選任について

令和元年 8 月 26 日（月）（出席者評議員数 6 名、出席理事数 1 名 出席監事数 0 名）

- 1) 議案第 5 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

令和元年 11 月 5 日（火）（出席者評議員数 6 名、出席理事数 1 名）

- 1) 議案第 6 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の処分について
- 2) 議案第 7 号 社会福祉法人大東福祉会 基本財産の編入について
- 3) 議案第 8 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

令和元年 12 月 2 日（火）（出席者評議員数 6 名、出席理事数 1 名 出席監事数 0 名）

- 1) 議案第 9 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

令和 2 年 1 月 18 日（土）（出席者評議員数 5 名、出席理事数 1 名 出席監事数 0 名）

- 1) 議案第 10 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算について

令和 2 年 3 月 23 日（月）（出席者評議員数 6 名、出席理事数 1 名 出席監事数 1 名）

- 1) 議案第 11 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算（第 5 次）について
- 2) 議案第 12 号 令和元年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出補正予算（第 6 次）について
- 3) 議案第 13 号 令和 2 年度 社会福祉法人大東福祉会 事業計画について
- 4) 議案第 14 号 令和 2 年度 社会福祉法人大東福祉会 収入支出予算について

5. 監事監査の実施について

1. 開催日時・場所

内容	開催日時	場 所
決算監査	令和元年 5 月 30 日（木） 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分	おおさかこども園・千浜保育園・くにやす苑・
決算監査	令和元年 5 月 31 日（金） 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分	城東保育園・小笠老人ホーム・大東苑・本部
定期監査	令和元年 10 月 16 日（水） 午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分	城東保育園・大東苑
定期監査	令和元年 10 月 23 日（水） 午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分	小笠老人ホーム・おおさかこども園
定期監査	令和元年 10 月 25 日（金） 午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分	千浜保育園・くにやす苑

6. 令和元年度社会福祉施設等の指導監査の実施について

1. 県開催日時・場所等

実施個所	開催日時	場所	県担当者
小笠老人ホーム	令和元年 7 月 19 日（金） 午前 9 時 35 分～午後 2 時 30 分	小笠	大西主事
千浜保育園	令和元年 9 月 20 日（金） 午前 10 時 00 分～午後 2 時 10 分	千浜保	近藤主事
城東保育園	令和元年 9 月 20 日（金） 午前 9 時 45 分～午後 2 時 16 分	城東保	三室主幹
おおさかこども園	令和 2 年 2 月 21 日（水） 午前 10 時 00 分～午後 3 時 00 分	おおさかこども園	三室主幹・三浦主事

2. 結果 改善指導事項 報告済み（おおさかこども園）

1. 市開催日時・場所等

実施個所	開催日時	場所	担当者
大東福祉会	令和2年2月27日(木) 午前9時30分～午後5時00分	大東苑	三浦.本庄.中根

2. 結果 改善指導事項 6月報告予定

7. 苦情解決結果について

おおさか子ども園

■受付日 平成31年4月1日

申出人 保護者

内 容 名前シールの付け方について、メール等で説明がなかったとし、改善を求められた。

結 果 保護者に謝罪するとともにし、連絡不足を補うため、テラスに連絡ボードを設置し掲示するように改善した。

おおさか子ども園

■受付日 令和元年10月25日

申出人 保護者

内 容 一時預かり保育利用について、早めの8時20分に行ったところ、時間外の延長料金を請求された。

結 果 料金説明時の職員対応が不十分であった旨謝罪し、今後園を利用される際には丁寧に説明し、文書においても分かりやすい表記するようにした。余裕がある場合は、開始時間まで待っていただくよう対応していく。

くにやす苑

■受付日 令和2年3月4日

申出人 入所者家族

内 容 面会時、先に手指消毒しても、面会用紙に記入さる際には鉛筆を持つことになり、鉛筆は複数の人が手に取るため、対応策を考えて欲しい。

結 果 今までは、消毒液は面会受付台に1本だけ設置していたが、入口にも消毒液を設置し、新型コロナウイルス感染対策として環境整備に取り組んだ。

大東デイサービスセンター

■受付日 平成31年4月20日

申出人 利用者

内 容 職員からのきつい声かけが気になり、気分が落ち込んでしまうため、言葉遣いを改めてほしい。

結 果 該当する職員に、優しき言葉で接するよう指導した。

大東ヘルパーステーション

■受付日 令和元年7月29日

申出人 利用者

内 容 ヘルパーから、タバコやお酒の話をしてきた。女性がタバコを吸ったり、お酒を飲むこと事態が嫌いなため、止めるよう指導して欲しい。担当ヘルパーを変えてほしい。

結 果 本人に謝罪するとともに、相手の気持ちになって話を聞くとともに相手を敬う気持ちを忘れないう様、言葉がけに十分配慮することを、全職員に再度指導した。なお、当該職員については、利用者の担当から外した。

令和元年度 城東保育園拠点区分事業報告書

1. 令和元年度の総括について

「きとうこども園」の建設予定地について、7月理事会にて吉岡彌生記念館西側とすることで決定し、城東地区区長及び地権者に説明し了解を得た。11月初旬に基本設計を発注したところ、11月下旬、県より建設予定地の一部が土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に指定されるとの連絡を受けた。そのため、今年1月、対応策等を城東地区区長会に説明したところ、安心安全な候補地を選定するようにとの意見を受け、市とともに改めて候補地を選定してきた。3月下旬、再度区長会を開催し、7つの候補地を上げ説明したところ、擁壁等安全対策に万全を期すことで、元の吉岡彌生記念館西側とすることで了解を得た。

運営面については、今年度の入園率は、平均 117.5%を確保できた。退職者もいたが途中採用もあり、2か月分チーム加算や0歳児サポート助成金も貰うことが出来た。また、延長保育助成金については、園児が1日平均6名に満たさないため補助金収入は昨年度より少なくなったが、職員の平均勤務年数が16年のため加算率19%での給付費収入を得ることができた。

保育面については、子どもたち一人ひとりに寄り添い子どもたちが安心・安全に過ごせるよう保育環境を整え、地域のボランティアの力を借りて作物作りや収穫する喜びを体験することができた。また、1年間のテーマを決めた食育集会では、職員劇を通し、「やさしい子 がんばる子 げんきな子」を目標に、“お札集め”をして、子どもたちに「挑戦すること」「頑張ること」「やればできること」を励みに成長することができた。

保護者には、今の時期にしか味わうことができない親子の関りの楽しさを知ってもらうよう促し、保護者支援を行った。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 H31. 4. 1～R2. 3. 31

定員 90名 (人)

歳月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	定員割合 (%)
4	4	13	18	22	22	23	102	113.3
5	4	15	18	22	22	23	104	115.5
6	5	15	18	22	22	23	105	116.6
7	5	15	17	22	22	23	104	115.5
8	5	15	18	22	22	23	105	116.6
9	6	15	18	23	22	23	107	118.8
10	6	15	18	23	22	23	107	118.8
11	6	15	17	23	22	23	106	117.7
12	6	15	18	23	22	23	107	118.8
1	6	15	18	23	22	23	107	118.8
2	6	15	18	23	22	23	107	118.8
3	6	15	18	24	22	23	108	120.0
合計	65	178	214	272	264	276	1,269	117.5

2) 学級編成

(3月31日現在) (人)

クラス	年齢	男児	女児	計	外国児	障害児	保育士数	給食業務	その他
ちゅうりっぷ1	0歳児	2	4	6			2		
ちゅうりっぷ2	1歳児	6	9	15			3		
あやめ	2歳児	10	8	18			3		
きく	3歳児	10	14	24	1	1	2		
すみれ	4歳児	12	10	22		1	1		
さくら	5歳児	14	9	23		1	2		
フリー							1		
登降園担当							1		
計		54	54	108	1	3	15	3	3

3) 年間主行事報告

月	実施日	行事内容	備考
4	3	なかよしの会 保護者会総会	園児数102名(継続81名・新入転園21名の中98名出席)、保護者(82会員の中79名出席)
	26	城東学園合同引渡し訓練	園児引渡し訓練他
5	8	こいのぼり会	(全園児)
	17・24	内科検診	(全園児) 鷺山医院
	28	親子バス遠足	日本平動物園(園児73名 保護者67名 計140名参加)
6	5	交通教室	(全園児) 掛川警察署
	12	歯科検診	(全園児) 中島歯科医院
	14	人権教室	(以上児)
	19	花火教室	(全園児)
	25	参観試食会(以上児)	保護者62名出席 ウォークラリー
	24	プール開き	(全園児)
	28	防犯教室	(全園児) 城東駐在所
7	3, 12, 17	野球教室	大庭さん、野ヶ山さん、5歳児
	5	七夕会	(全園児)
	9	親子野外活動	ならここの里川遊び等(4・5歳児)(保護者41名参加)
	27	夏祭り	模擬店、ゲームコーナー等(保護者125名 中高大生ボランティア19名 卒園児招待21名)
8	27・29	プール自由参観	プール、水遊び(保護者122名出席)
	30	プール納め	(全園児)
9	10	祖父母参観会	祖父母94名
	26	幼稚園との交流会	中幼8名・土方幼17名職員4名
10	18・25	内科検診	(全園児) 鷺山医院
	20	運動会	保護者201名参加
	30	貸し切りバス遠足	浜松フルーツパーク(4・5歳児)
	31	交通教室	(全園児) 掛川警察署
11	1	社会福祉施設防災訓練	避難・消火・発電機試運転・炊き出し
	8	ジュビロサッカー巡回教室	(5歳児)
	15	七五三参り	(全園児)
12	14	生活発表会	(保護者178名出席)

	17	ミニコンサート	名倉さん (バイオリン) 藤田さん (ピアノ)
	24	クリスマス会	藤田さんにサンタクロース依頼
	15	豆腐教室	橋山食品さん、4,5歳児
1	16	もちつき	お手伝い (5歳児祖父4名)
	18	親子クッキング	北公民館調理室 (5歳児親子23組参加)
	3	まめまき会	全園児・セブンイレブン鬼参加
2	6	ポケット・キョーちゃん	大東児童館4名、4,5歳児
	18	参観会 保護者会新旧理事会	5歳児いす作り 4歳児お皿作り 3歳児運動遊び 0.1.2.歳児 触れ合い遊び (保護者92名出席)
	27	二の丸茶会	掛川城二の丸茶室 (5歳児) 川口先生
	28	お別れ遠足	田ヶ池 (4,5歳児)
	3	ひなまつり会	(全園児)
3	5	お別れ会	(全園児)
	7	茶道おさらい会	(5歳児) 保護者23名 川口先生
	14	卒園式	(5歳児) 保護者40名

4) 月例集会内容報告

月	おたのしみ会	誕生会	食育集会
4	【対面式】新入園児転園児紹介・職員劇・アンパンマン登場・体操	歌・ペープサート	
5	【こいのぼり会】由来の話・歌・アンパンマン登場・体操・ゲーム	歌・職員劇・遊戯	キャラクター劇
6	【お楽しみ会】ゲーム・体操	歌・クイズ・体操	キャラクター劇
7	【七夕祭り】職員劇・体操	歌・手品・体操	キャラクター劇
8	【夏祭り】オープニング・出店・ゲーム	歌・職員劇・体操	キャラクター劇
9	【お楽しみ会】体操・ミニ運動会	歌・職員劇・体操	キャラクター劇
10		歌・職員劇・体操	キャラクター劇
11	【七五三参り】園外保育・神社参拝	歌・ミニ発表会	キャラクター劇
12	【クリスマス会】職員劇・キャンドルサービス・サンタ登場	歌 (食育と合体)	キャラクター劇
1	【もちつき会】もちつき・由来・手遊び・パネルシアター	歌・職員劇	キャラクター劇
2	【豆まき会】職員劇 (由来)・鬼登場・豆まき	歌・職員劇	キャラクター劇
3	【ひなまつり会】ひなまつりの由来の話・職員劇・歌	歌・(お楽しみ会と合体)	キャラクター劇

5) 避難訓練実施報告 (園児及び職員の合同訓練を毎月行った)

月	日	訓練種別	時間や災害状況想定	訓練目的及び内容
4	26	避難誘導 消火訓練	全体集会 引き渡し訓練	火災と地震との避難方法の違い、避難場所を知らせる。炊き出し、引き渡し訓練など
5	10	〃	午前の一斉保育中 地震発生後出火	避難の仕方や防災頭巾の被り方を覚える。第2避難所へ避難することを知る。
6	7	〃	午前中、雨天時想定 地震発生後出火	天候による避難方法の違いを知る。
7	19	〃	給食後の自由遊び中 給食室より出火	警報の音や避難方法の違いを知り、確実な避難を目指す。
8	20	〃	プール遊び中 地震発生後出火	プール遊び中の避難の方法を知る。
9	9	〃	午前中の自由遊び中 地震発生後出火	避難誘導・救急法・消火訓練。
10	4	避難誘導 消火訓練	午睡中に地震発生 給食室から出火	迅速な避難を目指す。災害発生後の対処についての確認。

11	1	〃	社会福祉施設防災訓練参加	避難誘導、炊き出し訓練、水消火器による消火訓練
12	6	〃	給食後の自由遊び中地震発生後出火	職員の連携の再確認。
1	17	〃	午前の自由遊び中地震発生後出火	安全な避難方法を覚える。職員の連携の充実を目指す。
2	7	〃	午前中の自由保育中隣家より出火	通報訓練。迅速な状況把握と的確な判断。
3	6	〃	給食後の自由保育中地震発生後出火	防災意識の向上、避難方法などの総合確認。

6) 不審者防犯訓練について

毎月の防犯訓練の中で、園児の安全確保の方法や職員間の連携、役割等の確認を行った。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備考
4	18日	尿検査（一次）	3～5歳児	静岡県予防医学協会
5	9日	尿検査（二次）	〃	静岡県予防医学協会
	17日・24日	内科検診	園児	鷺山医院
6	12日	歯科健診	園児	中島歯科医院
	27日	健康診断	職員	笠南医療センター
7	4日	健康診断	職員	笠南医療センター
10	18日・25日	内科検診	園児	鷺山医院
10		ストレスチェック	職員	静岡県予防医学協会
11	6日・14日・18日	予防接種	職員	インフルエンザ予防接種

※4,5歳児は、毎食後フッ素洗口を行った。

園児発育測定、職員保菌検査（給食担当2回）は毎月全員行った。

給食担当者は、年1回ノロウイルスの保菌検査を行った。

8) 訪問・教室実施報告

茶道（5歳児）や体操教室（4,5歳児）、リズムアンサンブル（4,5歳児）は、月1回行った。

大東苑、くにやす苑は、月1回（4.5歳児）訪問し交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：00～7：29）

月	平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	4.75	8	5.60	12	4.50
5	5.50	9	5.60	1	5.00
6	6.00	10	5.40	2	5.75
7	6.00	11	4.40	3	5.20

※年間延べ人数 903人 1日平均 5.3人

10) 給食（食育）関係報告

給食担当者は、保健所の食品衛生監視員を講師に招き、大量調理施設における衛生管理について学び、より安全な給食が提供できるよう努めた。また、栄養士は法人3ヶ園での会議で新メニュー等に関する情報交換を行い、よりよい給食を提供できるよう努めた。今年度は、「日本人の食事摂取基準（2015年度版）」に基づき給食と栄養目標量を設定し、それをもとに献立作成を行った。献立作成に当たり、魚や豆類、野菜類を多く取り入れるように心がけると共に、カルシウム不足にならないよう乳製品や海藻類を積極的に取り入れた。また、毎月旬の食材を使ったメニュー、大豆製品を使ったメニュー、咀嚼力強化のためのかみかみメニューを積極的に取り入れるようにした。午後の間食については、乳製品や野菜、芋類などを使用した手作りメニューを中心とし、不足しがちな栄養素を補えるようにした。そして、年2回子供の身長と体重を成長曲線に当

てはめて栄養状態の観察を行い、給与栄養目標量をもとに提供した食事が適切なものであったかを評価した。11月には子供の成長に合わせて給与栄養目標量の見直しを行った。

今年度は、アレルギー体質児の除去食は1名で、前日に給食担当で確認を行い、配膳時にクラス担任に説明をするようにした。乳児の離乳食については、個々の状態に対応できるようクラス担任と連携をとり、調理を行った。

食育活動においては、月1回バイキング給食を実施し、食の楽しさを味わった。また、4、5歳児対象の出張クッキングを8回実施し、パネルシアターやペープサート等を使った食育を行い、子供たちの食への興味を広げる良い機会となった。その他、列車をモチーフとした3色の食品群ボード“栄養列車”を使用し、3時のおやつ終了後に5歳児と共に翌日の給食の食材の色分けを行い、楽しみながら食について学ぶことができた。また、食に関する紙芝居や絵本の読み聞かせ、秋の食材、咀嚼の大切さ、食事のマナーについての食育指導を行った。

保護者に対しては、食や栄養に関する情報提供、レシピ配布、給食試食会などを行った。また、1月には、5歳児の親子クッキングを行い、親子共に食の楽しさを改めて知る良い機会となった。今年度は、家庭における子供の食生活の実態を知るためのアンケート調査を6月に実施した。アンケート結果から、早寝早起きのリズムが身につけている子供が多く、80人中78人とほとんどの子供が朝食を食べて登園していることがわかった。しかし、排便習慣が身につけている子は20%程と少ない結果となった。家庭での食生活については、朝食、夕食共に孤食の割合は低く、家族に見守られながら食事をしていることがわかった。また、献立表や給食だより、サンプル食を家庭での食生活に役立ててくれている家庭が多く見られたため、今後も保護者のニーズに合った話題を提供していく。

今後、子どもたちが楽しく食事ができる環境作りや献立作り、給食作りにも取り組み、様々な食育活動や給食を通して、子どもたちに食の大切さ、楽しさを伝え、子供たちの心身の健やかな成長を支えていく。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職 種	人 数	主 催 者
4月16日	特別支援コーディネーター研修会	主任	1	掛川市教育委員会
4月20日	掛川小笠保育士会総会及び研修会	園長、主任、保育士	5	掛川小笠保育士会
4月26日	県保育所連合会総会、研修会	園長	1	県保育連合会
5月11日	未来学会総会及び記念講演	園長、主任、保育士	8	かけがわ乳幼児教育未来学会
5月13日	県保育連合会西部支部総会、研修会	園長	1	県保育連合会西部支部
5月15日	城東学園第1回全体研修会	園長、主任、保育士	3	城東学園
5月28日	県保育士会総会、研修会	保育士	1	県保育士会
5月29日	掛川小笠保育士会給食研修会	主任、保育士	2	掛川小笠保育士会
6月1日	小笠地区乳幼児保健会総会、講演会	保育士	2	小笠地区乳幼児保健会
6月5日	未来学会園経営研究部研修会	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月18日	未来学会指導技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月20日	未来学会健康安全部実技研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月25～27日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
6月26日	未来学会教育研究推進部 公開保育	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月28日	未来学会指導技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月29日	未来学会発達支援研究部研講演会	保育士	2	かけがわ乳幼児教育未来学会
7月1日	幼児教育と小学校教育接続研修会	保育士	1	こども希望課・学校教育課
7月6日	療育講演会	保育士	1	こども発達支援センターめばえ
7月19日	未来学会教育研究部園務主任研修会	主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
7月26日	未来学会発達支援研究部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会

7月30日	未来学会指導技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月1日	未来学会指導技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月2日	特別支援コーディネーター研修会	主任	1	掛川市教育委員会
8月22日	未来学会健康安全部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月27日	未来学会発達支援研究部講話	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月3日	未来学会技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月5日	未来学会技術研修	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月5～7日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
9月22～24日	キャリアアップ研修会	保育士	2	県保育士会
9月24～26日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
10月16～18日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
10月23日	未来学会発達支援研究部研修会	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月30日	小児医療研修会	栄養士	1	県保育連合会西部支部
10月30日	未来学会教育研究推進部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月16日	かけがわ教育の日	保育士	2	かけがわ教育の日実行委員
11月19日	未来学会教育研究部園務主任研修会	主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
12月13日	未来学会園経営研究部研修会	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
12月19日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
12月20日	城東中学校区合同保健講演会	保育士	1	城東学園
12月23・24日	キャリアアップ研修会	保育士	1	県保育士会
1月24日	リーダーセミナー	保育士	1	県保育士会
1月30日	施設長研修会	園長	1	県保育所連合会
2月7日	保育所給食関係者研修会	栄養士	1	県西部保健所
2月15日	社会福祉大会	保育士	1	社会福祉協議会
2月15日	小笠地区乳幼児保健会講演会	保育士	2	小笠地区乳幼児保健会

②施設内研修

月日	研修名	職種	人数
5月11日	子育て支援部研修会	園長、主任、保育士	15
5月11日	子育て支援部給食研修会	栄養士、調理師	3
6月29日	子育て支援部研修会	園長、主任、保育士、栄養士、調理師	13
8月30日	法人中堅職員研修会	保育士	1
9月27日	法人全体研修会	園長、主任、保育士、栄養士、調理師	12
11月29日	メンタルヘルスケア研修会	園長、主任、保育士	3
3月4日	法人新人職員研修会	保育士	2

☆子育て支援部歳児別部会、公開保育

保育内容の充実と保育者の資質向上のため各園を回り歳児別に研修を行った。

☆会議

職員会議、園内研修、リーダー研、職種別等の会議は随時行った。

法人施設長会議、法人園長会、経営改革委員会、主任会、副主任会、栄養士による給食会議を行った。

☆認定こども園にむけて

創る会（月1回）

☆城東学園

校長園長会、教頭主任会、研修部会、子ども育成部、安心安全部、交流会

12) 実習生、ボランティア受け入れについて

種 別	期 間	延人数	学 校 ・ 団 体 等
保育実習	8, 1, 2 月	35	常葉大学、常葉大学短期大学部
看護実習	6 月	16	東京女子医科大学看護学部
ボランティア	5, 6, 7, 8 月	26	城東中学校、掛川東高校、浜松情報専門学校、常葉大、常葉大学短期大学部
職場体験	8, 2 月	30	城東中学校、横須賀高校
計		107	

令和元年度 おおさか子ども園拠点区分事業報告書

1. 令和元年度の総括について

平成31年4月に開園し、一年を迎えた。南部地区初の子ども園として園目標である「みつけよう やってみよう おはなししよう」を子ども達と一緒に分かち合いながら教育・保育を進めてきた。子ども園という新たな環境の中、約250人の園児を迎え、カリキュラムの取り組み方、行事の進め方、保護者対応、40名を超える職員との連携等について、課題が発生した都度話し合いを行い改善していく中で、自分たちなりに工夫し、前向きに考え取り組めるようになってきた。園児の指導においても、職員同士教え合い、協力し合い日々研鑽を重ね、大きな行事を終えるたびにその成果を共有し、認め合うことができた。

運営面については、定員300人に対し、2・3号定員は180人のところ平均180人と100%だったが、1号定員120人のところ平均71人と入園率は59%と非常に少ないため、平均250人と大きく定員割れの状態となった。そのため、掛川市との連携を密に、途中入園児を積極的に受け入れ運営してきた。地域の未就園児を一時的に受け入れる「一時預かり一般型」、1号認定児を延長して保育する「一時預かり幼稚園型」、また地域の親子を招いてふれあいの場を提供する子育て支援センター「わいわいランドおおさか」については、安定した利用数を確保でき、地域の子育て支援の拠点としての基盤を築き上げることができた。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 全体 (H31. 4. 1～R2. 3. 31)

定員300名 (1号120名、2号115名、3号65名)

歳 月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	定員割合 (%)
4	9	27	26	62	68	54	246	82.0
5	10	28	27	62	68	55	250	83.3
6	11	29	28	62	67	55	252	84.0
7	11	29	28	62	67	55	252	84.0
8	11	29	28	62	67	55	252	84.0
9	11	29	28	62	66	55	251	83.6
10	13	29	28	62	66	55	253	84.3
11	13	29	28	63	66	55	254	84.6
12	13	29	28	63	66	55	254	84.6
1	13	29	27	61	66	53	249	83.0
2	13	31	27	61	66	53	251	83.6
3	13	31	27	62	66	53	252	84.0
合計	141	349	330	744	799	653	3016	83.7

①園児数月別報告 1号 定員120名 (H31. 4. 1～R2. 3. 31)

歳 月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	定員割合 (%)
4				21	35	22	78	65.0
5				21	34	22	77	64.1
6				20	32	21	73	60.0
7				19	31	21	71	59.1
8				19	31	21	71	59.1
9				20	31	21	72	60.0
10				20	31	21	72	60.0

11				21	30	21	72	60.0
12				20	27	21	68	56.6
1				19	26	21	66	55.0
2				19	26	21	66	55.0
3				20	26	21	67	55.8
合計				239	360	254	853	59.2

② 園児数月別報告 2・3号 定員180名 (H31.4.1~R2.3.31) (2号115名、3号65名)

歳月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	定員割合 (%)
4	9	27	26	41	33	32	168	93.3
5	10	28	27	41	34	33	173	96.1
6	11	29	28	42	35	34	179	99.4
7	11	29	28	43	36	34	181	100.5
8	11	29	28	43	36	34	181	100.5
9	11	29	28	42	35	34	179	99.4
10	13	29	28	42	35	34	181	100.5
11	13	29	28	42	36	34	182	101.1
12	13	29	28	43	39	34	186	103.3
1	13	29	27	42	40	32	183	101.6
2	13	31	27	42	40	32	185	102.7
3	13	31	27	42	40	32	185	102.7
合計	141	349	330	505	439	399	2163	100.1

2) 学級編成

(3月31日現在) (人)

クラス	年齢	男児	女児	計	外国人	障害児	職員数	クラス	年齢	男児	女児	計	外国人	障害児	職員数	給食業務	その他
いちご	0歳児	5	8	13			5	ぞう	3歳児	8	7	15	2	2	1		
ばなな	1歳児	7	7	14			2	うさぎ		7	8	15	1		1		
みかん	2歳児	9	8	17	1		3	さくら	4歳児	10	12	22	3		1		
めろん		5	7	12	2		2	ひまわり		12	10	22	3	1	1		
もも	2歳児	6	9	15	1		3	ばら	5歳児	12	10	22	1	1	1		
ぱんだ	3歳児	10	7	17	3		1	そら		11	15	26	1		1		
くま	3歳児	10	5	15			1	にじ	5歳児	11	16	27	1		1		
										123	129	252	19	4	24	8	12

3) 年間主行事

月	実施日	行事内容	備考
4	8	始業式	新入園児 36 名
	10	開園・入園式	保護者 104 名参加 来賓 46 名
	13	保護者会総会 クラス懇談会	保護者 170 名
5	15	園小合同避難訓練	大坂小 3 階へ避難 (3, 4, 5 歳児)
	20	交通教室	交通指導員 2 名 4, 5 歳児参加
	21	園評議委員会	評議員 5 名
	29	4, 5 歳児親子遠足	日本平動物園 (園児 117 名と保護者)
6	15	父親参観	コスモスポーツ 2 名 3, 4, 5 歳児親子 177 組
	20	5 歳児小学校交流	5 歳児 54 名と小学校 5 年生との交流
	21	収穫祭	お客様 8 名
	25	花火教室	掛川消防署 11 名
7	3	参観会	保護者 238 名
	5	七夕会	職員劇「たなばた」
	13	親子夏祭り	親子 225 組 中学生 2 名 高校生 3 名
	17	子育て支援センターオープン記念式典	親子 34 組
	22	民生委員懇話会	民生委員 13 名
9	4	大浜学園合同避難訓練	総合防災訓練及び引渡し訓練
	10	一日先生	保護者 26 名
	11	一日先生	保護者 19 名
	13	祖父母参観 (3, 4, 5 歳児)	祖父母 167 名
	20	祖父母参観 (0, 1, 2 歳児)	祖父母 68 名
10	1	園評議員会	園評議員 6 名
	7	交通教室	交通指導員 2 名
	19	3, 4, 5, 歳児運動会	保護者 393 名 来賓 17 名
11	1	3 歳親子遠足 4, 5 歳児遠足	3 歳児親子 61 組 (浜松動物園・フルーツパーク)
	2	0, 1, 2 歳児運動会ごっこ	保護者 135 名
	6	施設防災訓練	避難訓練 炊き出し 救護訓練など
	7	一日先生	保護者 19 名
	8	一日先生	保護者 30 名
	20	一日先生	保護者 17 名
	25	一日先生	保護者 13 名
	26	収穫祭	お客様 9 名
12	2	一日先生	保護者 12 名
	6	一日先生 5 歳児座禅体験	保護者 3 名 貞永寺にて座禅
	9	きょーちゃんお話し会	社会福祉協議会 3 名
	11	クリスマス会	サンタクロース浅井顧問
	13	親子しめ縄作り	5 歳児親子 コーディネーター山崎さん他 9 名
1	10	もちつき会	全園児
	17	年長児交通教室	交通指導員 2 名
	23	参観 講演会	保護者 221 名 講師 浜松学院大学 今井昌彦先生
	28	誕生会 地域交流	三井チンドンドリムクラブ 15 名

2	15	4, 5 歳児発表会	4, 5 歳児 保護者 255 名 来賓 6 名
	22	1, 2, 3 歳児発表会	1, 2, 3 歳児 保護者 264 名
3	10	第 3 回 園評議委員会	評議員 3 名
	14	卒園式	年長児保護者 102 名

4) 月例集会内容報告

月	おたのしみ会等	誕生会	月	おたのしみ会等	誕生会
4	【始業式】【入園式】手遊び	パネルシアター 体操	10	【4・5歳秋のバス遠足】 【3歳親子バス遠足】	お獅子 お祭りクイズ
5	【こどもの日の集い】ゲーム 【4. 5歳親子バス遠足】	パネルシアター 手品	11	【七五三祝い】神社宮参り 【収穫祭】野菜クイズ 職員劇	パネルシアター
6	【収穫祭】クッキング クイズ 【父親参観会】体操 製作 【プール開き】ゲーム	人形劇 体操 ゲーム	12	【クリスマス会】ハンドベル 職員劇 プレゼント 【しめ縄飾り作り】【終業式】	ペープサート劇
7	【七夕会】職員劇 【夏祭り】出店 盆踊り 【終業式】クイズ	新聞シアター ○×クイズ	1	【始業式】職員劇 【もちつき会】	三井チンドン ルームクラブ
8		職員ダンス	2	【豆まき会】	職員劇
9	【始業式】 【プール納め】ゲーム 【祖父母参観会】職員劇 体操	職員劇 体操	3	【ひなまつり会】由来クイズ 【お別れ会】歌 プレゼント渡し 【修了式】【卒園式】	クイズ

5) 避難訓練実施報告

月	日	訓練種別	災害状況想定	訓練目的及び内容
4	25	避難誘導訓練	災害や訓練の話	避難の仕方避難場所を知る。 消火器の位置や取り扱い方法を確認する。(職員)
5	15	園・小合同津波 避難訓練	保育中、地震発生 津波発生	火災と地震の避難方法を知らせる。防災頭巾のかぶり方を覚える。小学校の3階への避難の実施。
6	11	避難誘導訓練	保育中、中度地震 火災発生	避難方法、場所の確認をする。 消火器の使い方を確認する。
7	18	〃	一斉保育中、地震発生 後給食室より出火	落ち着いて避難する。 消火器の取扱い方に慣れる。
8	7	〃	自由保育中、地震発生	水遊び中の避難の仕方を覚える。 プールの水を使い水バケツリレーでの消化訓練
9	4	園、小合同避難 訓練、引き渡し 訓練	自由保育中、中度地震 と津波発生	小学校3階までの避難方法を確認する。 体育館での待機方法、引き渡し方法を確認する。
10	17	避難誘導訓練	一斉保育中、給食室よ り出火	安全な場所への避難の仕方を知る。 放送設備の取り扱い方法の確認。
11	6	施設防災訓練	自由遊び中、中度地震	避難誘導、炊き出し訓練。防災庫の点検。 救護訓練、消防署へ通報訓練。
12	26	避難誘導訓練	午睡中、管理棟から出火	午睡時の避難の確認。消火器の持ち出し訓練。
1	22	〃	自由遊び中、給食室よ り出火	職員は連携をとり役割分担の徹底を図る。 自由遊び中の人数確認の徹底。
2	20	〃	一斉保育中、中度地震 と火災発生	遊戯室での避難方法、避難経路人数把握など。 職員の連携確認。

3	17	〃	保育中、中度地震と火災発生	合同保育中の人数把握の仕方を確認。 職員の連携、役割など確認。
---	----	---	---------------	------------------------------------

*園児及び職員の合同訓練を毎月行った。

6) 不審者防犯訓練について

防犯訓練を行う中で、園児の安全確保の方法や職員間の連携、役割等の検討改善に努めた。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備考
4	18	尿検査（一次）	3歳以上児	静岡県予防医学協会
5	9	尿検査（二次）	3歳以上児	静岡県予防医学協会
5・6	5/13・14・16・23・6/6	内科検診	園児全員	大貫園医
5・6	5/30・6/6・20	歯科健診	園児全員	大石園医
10	10/24・31・11/19・12/5	内科検診	園児全員	大貫園医
10		ストレスチェック	職員	静岡県予防医学協会
11	6・14・18	予防接種	職員	インフルエンザ予防接種

*園児は毎月発育測定、職員は毎月保菌検査を実施した。（給食職員は月2回、ノロ年1回）

*4・5歳児はフッ素洗口を毎日実施した。

8) 訪問・教室実施報告

*茶道体験（5歳児）各クラス年2回。

*大東苑・くにやす苑には月1回（4・5歳児）訪問、小笠の郷、浜川サロンは年1回訪問し交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：00～7：29）

月	月平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	3.90	8	7.00	12	8.10
5	5.30	9	7.40	1	8.00
6	6.60	10	8.50	2	9.70
7	8.00	11	8.60	3	8.60

*年間延人数 1,794名（一日平均 7.47名）

10) 給食（食育）関係報告

給食担当職員は、常に衛生面、健康面に留意しながら「意欲的に食べる子」を目標に安全でおいしい給食作り、健康な体づくりに努めた。栄養士、調理員が隔月「栄養ランド」を開き、食物に関するクイズや話をわかりやすく伝えていった。実際に野菜を育て収穫する食育活動は、食べ物に対する興味を育むことができた。また、新園舎では給食室を見学できることで、調理する姿をみせることができ、子供たちの給食への関心が高まり、徐々に苦手な物も食べてみようとする姿勢がみられた。

保護者には、栄養ランドの様子を掲示し、献立表、給食だよりに加えて、園で人気のレシピを季節ごと紹介した。降園時には給食サンプルの展示をし、給食への関心を高めるよう努めた。一日保育士体験では、給食の試食を兼ね、子ども達の給食の様子を見て頂くことができた。年1回の嗜好調査では、家庭での食事状況の把握に努め、結果をお便り等で報告すると共に食育活動に反映させた。園児一人一人の身長、体重を成長曲線に記入し、個々の栄養管理に努め栄養価の見直しにも反映させることができた。

アレルギー児対応、乳児の離乳食作りにも配慮し、園と家庭とで連絡を取りながら安全な給食提供を心掛けた。

今後も子ども達に食の大切さを伝えると共に、職員研修を通じて資質向上に努めていきたい。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職 種	人数	主 催 者
4月16日	特別支援コーディネーター研修会	副園長	1	掛川市
4月20日	掛川小笠保育士会総会及び講演会	保育教諭	5	掛川小笠保育士会
4月26日	県保育連合会総会並びに所長研修会	園長	1	静岡県保育連合会
5月11日	未来学会総会・記念講演会	園長 副園長 保育教諭	17	未来学会
5月13日	県保育連合会西部支部総会並びに施設長研修会	園長	1	静岡県保育連合会
5月16日	歳児グループ研修会	保育教諭	1	掛川小笠保育士会
5月28日	静岡県保育士会総会及び研修会	保育教諭	1	静岡県保育士会
5月29日	掛川小笠保育士会給食研修会理事会	副園長 調理員	2	掛川小笠保育士会
6月4日	公開保育 さやのもり	保育教諭	1	私立幼稚園協会
6月12日	大浜学園全体研修会	園長 副園長 保育教諭	8	大浜学園
6月14日	保育士・保育教諭研修会	保育教諭	1	静岡県保育士会
6月18日	遊び研究部 第1回教材研	保育教諭	1	未来学会
6月25日	園務・教務主任研究部会	副園長	1	大浜学園
6月25日～27日	キャリアアップ研修会	保育教諭	1	県保育士会
6月26日	教育研究部公開保育①	保育教諭	1	未来学会
6月28日	遊び研究部 第1回リズム研	保育教諭	1	未来学会
6月29日	発達支援研究部第1回講演会	保育教諭	2	未来学会
7月1日	幼小教育の接続研修会	副園長	1	学校教育課
7月6日	保育士研修会(賛助講演会)	副園長 保育教諭	2	掛川小笠保育士会
7月18日	歳児グループ研	保育教諭	1	掛川小笠保育士会
7月26日	発達支援研究部 第1回講話	保育教諭	2	未来学会
7月30日	遊び研究部 第2回表現と遊び	保育教諭	1	未来学会
8月1日	遊び研究部 第2回教材研	保育教諭	1	未来学会
8月1日	特別支援コーディネーター研	副園長	1	掛川市
8月8日	幼稚園協会夏季研修会	園長 保育教諭	3	私立幼稚園協会
8月27日	発達支援研究部 第2回講話	保育教諭	2	未来学会
8月28日	健康安全研究部 防犯教室	保育教諭	1	未来学会
9月3日	遊び研究部 第3回表現と遊び	保育教諭	1	未来学会
9月5日	遊び研究部 第3回教材研究	保育教諭	1	未来学会
9月5～7日	キャリアアップ 保護者支援	保育教諭	1	県保育士連合会
9月20日	たつこの幼稚園 公開保育	保育教諭	1	私立幼稚園協会
9月22～26日	キャリアアップ 乳児・幼児保育	保育教諭	4	県保育士連合会
9月19日	歳児グループ研	保育教諭	1	掛川小笠保育士会
10月16～18日	キャリアアップ 障害児保育	保育教諭	2	県保育士連合会
10月23日	発達支援研究部 第3回講話	主幹保育教諭	1	未来学会
11月19日	第2回園務主任研修会 実践発表	副園長	1	未来学会
11月5日～26日	キャリアアップ(マネジメント)	保育教諭	2	県保育連合会
12月13日	第3回園経営研究部会・講演会	園長	1	未来学会
12月19日	歳児グループ研	保育教諭	1	掛川小笠保育士会
1月18日	食育研修	副園長 保育教諭	5	私立幼稚園協会
1月22日	くるみ幼稚園 公開保育	保育教諭	1	私立幼稚園協会
1月24日	リーダーセミナー	保育教諭	1	静岡県保育士会
2月1日	保育のつどい	保育教諭	1	掛川小笠保育士会

2月6日	食育研修会	保育教諭	1	静岡県保育士会
3月18日	掛川小笠保育士会理事会	副園長	1	掛川小笠保育士会

②施設内研修

月日	研修名	職種	人数
5月11日	子育て支援部職員研修会	園長・副園長・保育教諭・栄養士・調理員	32
6月29日	子育て支援部職員研修会	園長・副園長・保育教諭・栄養士・調理員	26
7月24日	管理監督者研修	園長・副園長・主幹保育教諭	4
8月30日	中堅職員研修会	保育教諭	3
9月14日	子育て支援部職員研修会	園長・副園長・保育教諭・栄養士・調理員	29
9月27日	法人全体研修会	園長・副園長・保育教諭・栄養士・調理員	23
11月9日	子育て支援部研修会	園長・副園長・保育教諭・栄養士・調理員	22
11月29日	メンタルヘルス研修会	園長・副園長	2
3月4日	新人研修会	保育教諭	3

*子育て支援部歳児別部会

保育内容の充実と保育教諭の資質向上のため、各園で研修を行った。

☆園内公開保育

保育園内において、全クラス1回公開保育を行い、教育・保育の充実に努めた。

*定例職員会議

園内研修は月1回、未満児・以上児・学年会議は随時行った。

法人園長会・主任会・栄養士による給食会議は月1回、副主任会は随時行った。

大浜中学校区学園化構想研修会に参加し、園、幼、小、中の連携を図った。

かけがわ乳幼児教育未来学会研究部会会議に参加し研修を行った。

12) 実習生・ボランティア受け入れについて

種別	期間	延人数(名)	学校・団体等
絵本の読み聞かせ	4～3月	31	ピーターパン(地域の方)
ボランティア	7月・10月	7	大浜中学校 掛川東高校 浜松学院大学短期大学部
看護実習	6月	20	東京女子医大看護学部
職場体験	10月	15	大浜中学校 横須賀高校
保育実習	9月・11月・1月・2月	56	常葉大学短期大学部 静岡福祉大学 浜松学院大学短期大学部
計		129	

3. 子育て支援センター事業の報告について

親子が気軽に利用して遊べる場、子育てをする親同士が知り合えるきっかけの場作りを目指し事業を進めてきた。担当者は親子が利用しやすい対応や、子育ての不安や悩み等を語り合ったりできる温かい雰囲気となるような環境作りを心掛け、触れ合い遊び、季節の遊び等、親子で楽しめるような内容を工夫し取り組んできた。ベビーマッサージは人気があり親子の癒しの場ともなっている。

また、天気の良い日は支援センター横の園庭でのびのびと遊ぶことができ、笑顔で親子の触れ合

いを楽しむ姿が見られる。

今後も地域の親子の支援の場、安心できる場として、親子に親しまれるよう新しい活動を取り入れながら支援を進めていきたい。

1) 活動内容

・ホール開放日	毎週	月～金曜日	9時00分～15時00分
・支援活動	毎週	月～金曜日	10時00分～11時00分
・園庭開放	毎週	月～金曜日	10時30分～15時00分
・絵本読み聞かせ	毎週	火曜日	10時30分～15時00分
・身体測定	毎月	第2、第4月曜日	9時00分～15時00分
・電話・来園相談	毎週	月～金曜日	9時00分～15時00分
・リトミック	年間	12回	9時00分～15時00分
・ベビーマッサージ	年間	12回	10時00分～10時30分
・誕生会	年間	12回	10時30分～10時45分
・わいわいサロン	年間	12回	10時30分～10時45分

2) 利用者数(延べ人数)及び相談件数について

月	利用者数(人)		相談件数(件)	月	利用者数(人)		相談件数(件)
	大人	子ども			大人	子ども	
4	107	116	2	11	217	240	2
5	128	146	3	12	136	152	3
6	190	205	2	1	102	128	2
7	189	199	2	2	148	170	1
8	121	133	1	3	5	5	0
9	182	205	4				
10	192	223	2	合計	1717	1922	24

3) 講習会について

月	日	内 容	講師	参加人数(人)	
				大人	子ども
4	19・26	誕生会、子どもの日のつどい	職員	9・9	12・11
5	17・21・23	出前保育、0歳児サークル、ベビーマッサージ	職員	7・1・6	7・1・6
	24・28・31	誕生会・1歳児サークル・2歳児サークル	職員	2・5・5	2・5・5
6	6・7・11	ベビーマッサージ、1歳児サークル、体操教室	職員	14・3・12	14・3・14
	13・14・18	父の日のプレゼント作り・0歳児サークル	職員	17・17・7	17・17・8
	21・25・27	誕生会、2歳児サークル、ベビーマッサージ	職員	6・5・12	6・6・13
7	2・5	リトミック、七夕会	職員	6・15	6・18
	11・13・17	ベビーマッサージ、0歳児サークル、記念式典	職員	3・12・34	3・11・34
	19・23・24	誕生会、0歳児サークル、夏祭り	職員	6・4・16	6・4・17
	25・29・30	ベビーマッサージ、1歳児サークル、リトミック	職員	13・5・3	13・6・4
8	1・8・15	リトミック、1歳児サークル、0歳児サークル	職員	7・4・7	11・5・7
	19・22	ベビーマッサージ、リトミック	職員	11・3	10・3
	22・29・30	リトミック、ベビーマッサージ、誕生会	職員	7・7・6	7・7・7
9	2・5・6	リトミック、ベビーマッサージ、2歳児サークル	職員	10・7・3	10・7・4
	13・26・19	お月見会、ベビーマッサージ、リトミック	職員	8・4・7	10・4・11
	27・30	0歳児サークル、1歳児サークル	職員	8・6	8・6
10	3・4・10	0歳児サークル、リトミック、ベビーマッサージ	職員	9・11・9	12・11・9

10	11・18	1歳児サークル、誕生会	職員	3・6	3・9
	25・29	ハロウィンパーティー、2歳児サークル	職員	21・7	24・10
	7・8・12	運動会ごっこ、2歳児サークル、ベビーマッサージ	職員	18・4・12	21・6・12
11	14	親子交通教室、	指導員	8・8	8・10
	15・18	1歳児サークル、0歳児サークル	職員	8・8	8・10
	26・28・29	ミニ遠足、わらべうた、誕生会	職員	43・1・8	43・1・8
12	3	親子体操教室	体操 講師	15	15
	5・6・10	ベビーマッサージ、1歳児サークル、2歳児サークル	職員	3・5・5	4・5・6
	11・16	0歳児サークル、リトミック	職員	10・14	10・15
	7・19	クリスマス会、誕生会	職員	21・10	22・11
1	6・16	リトミック、クッキング（ホットケーキ）	職員	5・9	6・10
	17・22・24	0歳児サークル、1歳児サークル、誕生会	職員	11・7・3	13・7・3
	30・31	わらべうたベビーマッサージ、2歳児サークル	職員	2・9	2・14
2	4・6・7	豆まき会、わらべうたベビーマッサージ	職員	19・2・9	20・2・9
	13・14	0歳児サークル、1歳児サークル	職員	6・3	7・3
	27・28	ワゴンセール、誕生会	職員	17・11	18・12
				710	775

4) 出前講座について

月	日	内容	備考	参加人数（人）	
				大人	子ども
4	12	公園（コミュニティ公園）	大型絵本	4	3
5	17	公園（コミュニティ公園）	ゲーム	7	7
10	31	公園（コミュニティ公園）	秋探し	13	14
合 計				24	24

令和元年度 千浜保育園拠点区分事業報告書

1. 令和元年度の総括について

令和2年4月「ちはまこども園」開園に向け、教育・保育とは何かを、人事交流の職員を中心に園内研修を行い、こども園化に向けスキルアップに努めた。

保育面については、子どもの育ちの中で、今育てたい園児の姿は何かを考察し、その子に合ったねらいを定め保育してきた。保育士は、子どもの思いに寄り添い子どもたちが自分の思いを言葉で相手に伝えることができるよう、援助してきた。その中で、園児が思いを受け入れてもらえる喜びを感じ、相手の思いに気付くことにより周りの人との関わりが深まり、自分らしさを出して安心して生活できる場となり、子どもの育ちに繋がった。また、子育てに対する保護者の考え方が多様化している中で、保護者の思いに寄り添い、家庭との連携を大切にしてきた。支援が必要な子については、保護者と個別の面談等を行い、一緒に支援方法を検討して考え方を共有化し、その子に合った援助ができるように心掛けた。

子育て支援センター事業については、週3回の開放日とし、支援保育の充実や地域の方が親子で安心して交流できる場となるように努めた。また、随時子育ての相談等を受けていく中で、地域に開かれた子育て支援センターとなってきた。

2. 事業内容報告について

1) 園児数月別報告 (H31.4.1~R2.3.31)

定員 70名 (人)

歳 月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	定員割合(%)
4	2	11	18	17	18	9	75	107.1
5	2	11	17	17	18	9	74	105.7
6	2	11	17	17	18	9	74	105.7
7	3	11	16	17	18	9	74	105.7
8	3	11	17	17	18	9	75	107.1
9	3	11	16	17	18	9	74	105.7
10	3	11	16	17	18	9	74	105.7
11	3	11	16	17	18	9	74	105.7
12	4	11	16	17	18	9	75	107.1
1	4	11	17	17	18	9	76	108.5
2	4	11	17	17	18	9	76	108.5
3	4	11	17	17	18	9	76	108.5
合計	37	132	200	204	216	108	897	107.1

2) 学級編成

(3月31日現在) (人)

クラス	年 齢	男児	女児	計	外国児 童	障害 児	保育 士	給食 業務	その 他
ひよこ	0歳児	3	1	15	1				
	1歳児	4	7						
うさぎ	2歳児	9	8	17	1				
ぱんだ	3歳児	7	10	17	2				
きりん	4歳児	10	8	18	2	2			
らいおん	5歳児	5	4	9					
計		38	38	76	6	2	12	2	3

3) 年間主行事報告

月	実施日	行事内容	備考
4	3	始まりの会・保護者の会総会	園児74名
	18	健康診断	笠原園医(園児対象)
5	20	保幼小合同津波訓練	千浜小学校3階に避難(3.4.5歳児)
	30	親子遠足	日本平動物園(2~5歳児親子56組)
6	3	保小交流会	5歳児(千浜小学校5年生)
	4	いちご狩り	4.5歳児
	5	歯科検診	安間歯科医(園児対象)
	11	民生委員園訪問	民生委員7名
	18	交通安全教室	話・簡易信号機の渡り方
	21	保護者の会研修会	親子運動遊び・給食試食 保護者59名
7	5	七夕祭り会	歌・劇・千浜東老人会9名
	10	保幼交流会	4・5歳児(千浜幼稚園)
8	3	夏祭り	理事5名・ボランティア9名・保護者113名
9	4	総合防災訓練	引渡し訓練
	10	祖父母参観会	祖父母63名
10	5	運動会	来賓15名 保護者130名
	7	保幼交流会	3.4.5歳児(千浜幼稚園)
	10	健康診断	笠原園医(園児対象)
	11	バス遠足	5歳児(掛川城・二の丸・ステンドグラス美術館)
	23	保小交流会	5歳児(千浜小学校4年生)
	24	収穫祭(誕生会)	焼き芋・劇・体操
	26	親子クッキング	5歳児親子8組 食推協3名
11	1	福祉施設防災訓練	消火訓練・通報訓練・炊き出し訓練・救護訓練
	6	保幼交流会	4.5歳児(千浜幼稚園)
	8	保護者の会研修会	参観・音楽鑑賞・クラス別懇談会・保護者53名
	15	七五三お宮参り	お宮参り
	20	おたのしみ会(誕生会)	千浜西老人会10名
12	7	生活発表会	来賓7名
	21	おさらい会	親子お茶会(5歳児親子9組)
	24	クリスマス会	キャンドルサービス・ハンドベル演奏
	25	しめ縄作り	5歳児親子9組 コーディネーター他7名
1	9	もちつき会	園児全員
	18	園舎ありがとうの会	来賓 40名 4.5歳児親子 25名
	23	保小交流会	5歳児(千浜小学校1年生)
	29	交通安全教室	話・簡易信号機の渡り方
2	3	豆まき会	国浜区老人会 8名
	16	新園舎完成式典	来賓 68名 4.5歳児親子 26名 地域の方285名
	17	保幼小合同避難訓練	千浜小学校3階に避難(4・5歳児)
3	3	ひな祭り会	歌、お雛様の紹介
	9	お別れ会	写真立てプレゼント渡し
	14	卒園式	5歳児親子 9組

4) 月例集會内容報告

月	おたのしみ会	誕生会	月	おたのしみ会	誕生会
4	【始まりの会】	人形劇	10	【運動会】【バス遠足】 【収穫祭】【親子クッキング】	職員劇
5	【親子遠足】	ゲーム	11	【保護者の会研修会】 【お楽しみ会】	クラス別出し物
6	【保護者の会研修会】	パネルシアター	12	【生活発表会】【しめ縄作り】 【クリスマス会】	エプロンシアター
7	【七夕祭り】	らいおん組劇	1	【もちつき会】	人権教室
8	【夏祭り】	ゲーム	2	【豆まき】	ちんどん
9	【祖父母参観会】	スタンプラリー	3	【ひな祭り会】【お別れ会】 【卒園式】	パネルシアター

5) 避難訓練実施報告

月	日	訓練種別	災害状況想定	訓練目的及び内容
4	17	避難誘導訓練	保育中軽度地震発生	地震の合図、避難方法を知る。
5	20	避難誘導訓練	保育中強度地震発生・津波発生	津波発生の合図を聞き、千浜小へ避難する。
6	5	避難誘導訓練	保育中中度地震発生	戸外遊び中の避難方法を知る。
7	11	避難誘導訓練	保育中、給食室より火災発生	火災時での避難方法を知る。
8	8	避難誘導訓練	水遊び中中度地震発生	水遊び中での避難方法を確認する。
9	4	総合防災訓練	総合防災訓練参加 (保育中強度地震・津波発生)	全職員が協力して速やかに避難、引渡し訓練ができるようにする。(救護訓練)
10	17	避難誘導訓練	戸外遊び中強度地震発生・津波発生	地震、津波発生で以上児が柴山神社へ避難する。
11	1	総合防災訓練	社会福祉施設の防災訓練 (強度地震発生後、火災発生)	様々な訓練を行い、保育者自身の災害への意識を高めていく。(消火訓練・通報訓練・炊き出し訓練・救護訓練)
12	10	避難誘導訓練	昼寝後、給食室より火災発生	地震と火災の避難方法の違いを理解して行動する。
1	10	避難誘導訓練	午後のおやつ後、軽度の地震発生 (抜き打ち訓練)	抜き打ちでの訓練でも、落ち着いて対処できるようにしていく。
2	17	避難誘導訓練	保育中強度の地震・津波発生	小学校、保育園が協力して、千浜小3階への避難訓練をする。(4.5歳児参加)
	17	避難誘導訓練	保育中、強度の地震発生 (抜き打ち訓練)	新園舎となり、避難経路を確認し職員間で共通理解をする。
3	10	避難誘導訓練	保育中、給食室より火災発生 (抜き打ち訓練)	新園舎での避難、消火活動についての確認をし、職員の災害に対する危機意識を高めていく。

6) 不審者防犯訓練について

年間計画に基づき年間 12 回の防犯訓練を行い、園児に不審者への対応や安全確保の仕方について指導した。また、倉真、千浜地区駐在所の警察官の方に来て頂き、不審者に対しての話や実践訓練等、園児にわかりやすく指導をして頂いた。

7) 健康管理について

月	実施日	検査内容	対象者	備考
4	18	尿検査	3.4.5歳児	静岡県予防医学協会
	18	健康診断	園児全員	笠原園医
5	9	二次尿検査	3名	静岡県予防医学協会
6	5	歯科検診	園児全員	安間園医
6	27	健康診断	職員	笠南医療センター
7	4	健康診断	職員	笠南医療センター
10	10	健康診断	園児全員	笠原園医
10		ストレスチェック	職員	静岡県予防医学協会
11	6・14・18	インフルエンザ予防接種	職員希望者	鷲山医院

*4.5歳児 フッ素洗口実施 *職員の保菌検査（給食担当者は月2回）毎月実施

8) 訪問・教室実施報告

茶道（5歳児）は年9回、体育教室は年間5回行った。
大東苑、くにやす苑、小笠の郷は年11回（5歳児）訪問し、交流を深めた。

9) 延長保育利用者数（7：00～7：29）

月	月平均(人)	月	月平均(人)	月	月平均(人)
4	4	8	8	12	3.8
5	4.5	9	7.2	1	3.8
6	7	10	5.5	2	4.7
7	6.8	11	5.2	3	5.4

※年間延べ人数 1,304人 1日平均5.5人

10) 給食（食育）関係報告

子どもたちが給食を楽しみの一つとし、生きる力のもととなるよう、安心安全な調理を心掛け、食材や衛生面にも注意し調理してきた。また、アレルギー児への除去食や乳児への離乳食等も、保護者と相談しながら進めることができた。

給食担当者がクラスで園児と一緒に食べる事で、個々の嗜好や適切な食事量を知り、健やかな成長に必要な栄養量の確保に努めた。

また、食材展示や栄養指導（3つの力）等を行い、食材や栄養にも興味・関心を持たせ、食育指導の紙芝居を読み聞かせて、食に対する意識を高めると共に食べる意欲を育て、更に食事のマナー指導も行うことができた。畑で収穫した野菜や旬の食材は、クラスでのクッキングや、給食食材として使用し、天ぷらや、切干大根を作り給食に提供した。

保護者に対しては、毎日のサンプル食の展示し、参観会（保護者・祖父母）での栄養指導、アンケート調査、給食だより（2カ月に1回）等を通して食の大切さを発信してきた。

また、おおさかこども園、城東保育園との給食会議を毎月行い、情報交換、新メニューの検討を行った。認定こども園開園にあたり、3か園の給食職員全員で大量調理施設における衛生管理について研修を行い、安心安全な給食に対する共通理解を深め、資質向上に努めた。

11) 主な職員研修について

①施設外研修

月 日	研 修 名	職 種	人 数	主 催 者
4月16日	コーディネーター研修会	主任	1	掛川市こども希望
4月20日	掛川小笠保育士会総会及び講演会	園長・保育士	5	掛川小笠保育士会
4月26日	所長研修会	園長	1	静岡県保育士会

5月11日	かけがわ乳幼児教育未来学会総会	園長・保育士	7	かけがわ乳幼児教育未来学会
5月13日	静岡県保育連合会総会及び施設長研修	園長	1	静岡県保育所連合会
5月28日	静岡県保育士会総会	保育士	1	静岡県保育士会
5月29日	掛川小笠保育士会給食研修会・理事会	主任・栄養士	2	掛川小笠保育士会
6月5日	かけがわ乳幼児教育未来学会経営研究部	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月12日	学園化構想研究会全体研修会	園長・主任	2	大浜中学校区
6月18日	かけがわ乳幼児教育未来学会遊び研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
6月25・26・27日	キャリアアップ研修会(食育・アレルギー対応)	副主任	1	静岡県保育連合会
6月29日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
7月1日	接続研修会	主任	1	掛川市こども希望課
7月6日	療育講演会	保育士	1	掛川小笠保育士会・めばえ
7月17日	大浜学園夏季集会	園長・主任・副主任他	4	大浜中学校区
7月19日	かけがわ乳幼児教育未来学会園務主任研修会	幼児教育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
7月26日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
7月30日	かけがわ乳幼児教育未来学会遊び研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月1日	コーディネーター研修会	主任	1	掛川市こども希望課
8月1日	かけがわ乳幼児教育未来学会遊び研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月22日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月27日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
8月28日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部	主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月1日	掛川市総合防災訓練	主任	1	掛川市こども政策課
9月5・6・7日	キャリアアップ研修会(保護者支援・子育て支援)	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
9月12日	衛生推進者研修会	副主任	1	静岡労働基準協会
9月22・23・24日	キャリアアップ研修会(乳児保育)	保育士	1	静岡県保育連合会
9月24・25・26日	キャリアアップ研修会(幼児保育)	副主任・保育士	2	静岡県保育連合会
10月16・17・18日	キャリアアップ研修会(障害児保育)	副主任・保育士	2	静岡県保育連合会
10月23日	かけがわ乳幼児教育未来学会発達支援研究部	保育士	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月29日	かけがわ乳幼児教育未来学会健康安全研究部	調理員	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月29日	かけがわ乳幼児教育未来学会経営研究部	園長	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
10月30日	かけがわ乳幼児教育未来学会教育研究推進部	副主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月5日	キャリアアップ研修会(マネジメント研修)	副主任	1	静岡県保育連合会
11月16日	掛川教育の日	保育士	2	掛川市教育委員会
11月19日	かけがわ乳幼児教育未来学会教育研究推進部	主任	1	かけがわ乳幼児教育未来学会
11月25・26日	キャリアアップ研修会(マネジメント研修)	副主任	1	静岡県保育連合会
2月1日	掛川小笠保育士会	保育士	1	掛川小笠保育士会
2月15日	掛川市社会福祉大会	保育士	1	掛川市社会福祉協議会

②施設内研修

月日	研修名	職種	人数
5月11日	子育て支援部職員研修会	園長・主任・副主任・保育士	12
5月11日	子育て支援部給食研修会	栄養士・調理員	2
6月29日	子育て支援部職員研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士・調理員	13
9月14日	子育て支援部職員研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士・調理員	12
9月27日	法人全体研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士・調理員	9
11月9日	子育て支援部研修会	園長・主任・副主任・保育士・栄養士・調理員	12

※子育て支援部歳児別研修会

保育内容の充実と保育士の資質向上のため、3ヶ園で歳児別に年2回ずつ研修会を行った。

※公開保育

6月に3歳児が中心保育となつての、以上児の公開保育を行い、園内と3ヶ園の職員が参加した。他各クラス1回公開保育を行った。

※園内研修は月1回

定例職員会議、ケース会議等

城東保育園・おおさかこども園との法人園長会・主任会（毎月1回）、副主任会（随時）

※認定こども園に向けての研修

掛川市との職員相互派遣研修に基づき、保育士2名を1年間すこやかこども園に派遣した。

認定こども園を創る会（毎月）

中幼稚園との1日職員交流

すこやかこども園へのリーダー研修（主任・副主任）

幼稚園職員との話し合い

12) 実習生・ボランティア受け入れについて

種 別	期 間	延人数	学校・団体等
絵本読み聞かせボランティア	4月～3月	30	地域の方
ボランティア	8月	9	大浜中 御前崎中
職場体験	10月	9	大浜中
	2月	3	静岡県立横須賀高等学校
自主実習	5月	2	浜松学院大学短期大学部 常葉大学
保育実習	2月	12	浜松学院大学
	計	65	

3. 子育て支援センター事業の報告について

今年度より、利用日が週3日となったが、支援センター活動に多くの親子が利用された。親子が遊べる場、子育て中の親同士が知り合えるきっかけづくり場として、気軽に利用してもらえるように提案してきた。親子がいつでも利用しやすい対応や子育ての不安や悩み等を語り合うことができる温かい雰囲気となるよう環境作りを心掛けた。触れ合い遊び、季節の遊び等、親子で楽しめるような内容を工夫し取り組んできた。

2月に新園舎へ移転し、支援センターの園庭でのびのびと遊べるようになった。今後も、地域の親子の支援の場、安心できる場として、親子に親しまれるような新しいことを取り入れ、支援センター事業を進めていきたい。

1) 活動内容

・ホール開放日	毎週	火～木曜日	9時00分～15時00分
・支援活動	毎週	火～木曜日	10時00分～10時30分
・園庭開放	毎週	火～木曜日	10時30分～15時00分
・絵本読み聞かせ	毎週	水曜日	10時30分～
・身体測定	毎月	第2、第4月曜日	
・電話・来園相談	毎週	火～木曜日	9時00分～15時00分
・リズム遊び	年間	12回	10時00分～10時30分

2) 利用者数(延べ人数)及び相談件数について

月	利用者数 (人)		相談件数 (件)	月	利用者数 (人)		相談件数 (件)
	大人	子ども			大人	子ども	
4	23	30	1	11	50	61	2
5	33	40	1	12	39	49	2
6	43	54	1	1	49	58	2
7	37	43	3	2	40	44	1
8	15	15	2	3	0	0	0
9	45	55	2				
10	63	64	1	合計	437	513	18

3) 講習会について

月	日	内 容	講 師	参加人数(人)	
				大人	子ども
4	25	こいのぼり作り	職員	5	8
5	7・9	母の日のプレゼント作り	職員	7	10
6	11・13	父の日のプレゼント作り	職員	12	15
	18	クッキング (じゃがいももち)	職員	5	6
	25・26	七夕飾り作り	職員	4	4
7	9	クッキング (夏野菜カレー)	職員	5	6
9	3・5	敬老の日のプレゼント作り	職員	8	10
10	8	クッキング (サンドイッチ)	職員	6	8
11	12	クッキング (ライスピザ)	職員	7	10
	21	親子触れ合い体操	カワイ体育教室 高橋美希先生	10	13
12	10	クッキング (ホットケーキ)	職員	8	11
	19	クリスマスリース作り	職員	7	9
1	14	クッキング (豚汁)	職員	9	10
				93	120

4) 出前講座について

	日	内 容	備 考	参加人数 (人)	
				大人	子ども
8	2	6ヶ月健診 (大東保健センター)		15	15
4	23	散歩 (永福寺)	紙芝居	4	5
6	6	じゃがいも収穫 散歩 (園周辺)		1	1
9	26	散歩 (永福寺)	木の実拾い	3	4
11	7	公園 (永福寺)	絵本	4	5
合 計				27	30

令和元年度 大東苑及び障害福祉拠点区分 事業報告

1. 令和元年度の総括について

施設運営理念を「笑顔と生きがいを与えられるケアをめざし、喜びや幸せを見いだす」と定め、基本的な考え方として、①そろばんを合わせること②人間力を高めることの二点をあげて施設を運営してきた。

そろばんの分野では、副主任や相談員による毎月の部署別請求額管理、新規契約者数と登録抹消者数の管理を実施してきた。利用状況や経営状況を職員にメールで適時知らせることで職員の経営意識向上を図った。

人間力の分野では、自己成長が職員や利用者の満足度の向上につながると考え、職員の自己申告書裏面を行動指針の自己評価表に変え、重点行動目標やビジネスエチケット・マナーを振り返る機会を設けた。副主任への書籍の紹介や自主勉強会も実施してきた。女性幹部職員の女性管理職セミナーへの参加。幹部と中堅職員計 15 名をレベルの高い焼津の特養施設「高鹿」への見学会を行い、現在の施設のレベルを肌で感じ、目指すべき施設のイメージの共有化を図った。

結果として前年対比収入 4.5%増、支出 2.2%減、収支差額が 6.5%増となり 29 百万円の事業活動収支差額を計上できた。支出内訳として、人件費 2.6%減、事業費 3%増、事務費 4.5%減となった。

収入増の取り組みとして、ショート・デイ・なかよしでは、ケア困難な方の受け入れや月 2 回の空き情報発信（デイ・なかよし）、昼食無料のお試しデイ実施、マシントレーニングの PR 等がケアマネにも評価され、実績につながった。居宅においては、エリア拡大と非常勤職員の協力もあり、新規を積極的に受け入れ、件数が増加した。

人件費については、正規職員の退職が多く対前年比 3 名減となったが、非常勤職員を増やし、収入に見合った体質づくりにつなげた。ヘルパー部門からデイ・特養への応援や特養への異動を行い、全体の中で工数不足に対応した。また、インカムを特養・ショート・デイ・なかよしに導入し、職員間の指示伝達の効率化を図った。

経費については、部署別の経理状況（採算）を四半期毎に副主任以上に配布説明し、経費管理の意識向上を図った。改善として、吸収性の高いパットへの変更により介護用品費を削減。エレベーター保守契約の見直しや鑑賞用水槽の解約、空調やボイラーの保守契約の値下げを行った。省エネの面では、主な場所の照明 LED 化やボイラーのタイマー取り付け、北館屋上の空調屋外機の稼働台数削減を実施。また、大規模改修工事の完了により前年に比べ、大幅に修繕費が減少した。

安全面において、ショート部門で食事中の窒息死亡事故を発生させたため、見守りの在り方や救急搬送要請について見直した。

今後の課題として、経営面では、特養新規入所業務の改善、職員の負担を減らす省力化機器導入等の業務改善に取り組む。人間力の面では、職員の幸福度を高める為に「ほめる文化づくり」、「働きがいのある職場づくり」、「学習する組織づくり」に取り組む。経営面・人間力両面の課題としては、現状の問題点に「気づく力」を高めて、やらされ感のないチーム活動による生産性向上と経費削減に取り組む。

各部署の取り組み

（特別養護老人ホーム大東苑）

利用者ケアについて、身体拘束ゼロ、褥瘡ゼロ、骨折ゼロを目指すとともに特殊浴槽の更新、インカム等の活用を検討し、利用者にも職員にも負担の少ない介護を目指してきた。身体拘束ゼロの取り組みは、スピーチロックにも意識するよう呼びかけ実行した。褥瘡ゼロの取り組みは、布オムツから紙オムツに変更し、陰洗を追加したことで大幅に軽減したが、ゼロには至らなかった。骨折ゼロの取り組みは、低床ベッドの購入が遅れたこともあり 5 件の事故が発生した。特殊浴槽の更新は、今年度見送った。インカムは 7 月に導入し、職員間の連携に役立ち負担軽減に繋がっている。

適正な人員の確保と人材育成を行うため、たんの吸引や認知症介護等専門研修への参加促進を計画したが、たんの吸引研修については、日程調整が出来ず見送った。認知症実践者研修に 1 名、リーダー研修に 1 名参加した。

コスト削減として、業者とともに調査したデータを活用し、紙おむつやパット類の変更と使用頻度見直しを行い、介護用品費を削減した。

生活環境の整備を行い、昔使っていた家具等を使用し、認知症の方が落ち着いて過ごすことのできる空

間づくりの為家族にも相談して協力を仰いだ。

入所率は、94.4%となり、目標 98%を下回った。原因は、集中した退所に対する、相談員の入所業務手続き工数不足である。対策として、相談員の工数を増やす為、特養内の看護師や施設ケアマネとの業務調整により、特養全体で工数を確保する。

(大東ショートステイサービス)

利用者の心身の状況に応じた適切なサービスの提供に努め、生活に対する要望や置かれている環境等を踏まえ、利用者様に合わせた環境作り・ショートステイでの過ごし方ができるよう情報収集に努めた。また、「住み慣れた自宅での生活」の継続を共通目標にし、ケアマネージャーや関連するサービス事業と連携をとることができた。

レクリエーションの充実として、年間行事計画をたて、おやつ作りをし、手作業の内容を増やすことができた。しかし、屋外での活動など、まだまだ改善が必要と思われる。

主介護者の急病等により、緊急の利用希望が発生した場合については、可能な限り受け入れをおこなった。また、必要であれば利用可能範囲内での長期利用も受け入れた。

利用率は、80.5%となり、目標 80%を達成した。

(大東デイサービスセンター)

機能訓練の充実策として、マシントレーニングを活用した機能訓練の成果を体力測定やFIM評価等で数値にて現在のADLを表し、それに対して個別の対応や訓練を行い外部に発信できた。

認知症ケアの推進として、なかよしの休日である水曜日に認知症カフェを継続し、地域の方に認知症デイの周知活動を行った。また他事業所の情報収集をして利用者楽しんで頂けるレクリエーションを増やすことが出来た。

業務の効率化として、利用者数の増減に伴う職員配置の相互協力が出来た。インカムを導入し、職員間の指示伝達の改善を図った。職員同士声を掛けあい記録業務の効率化を図った。

一般型デイの利用率は、77.7%となり、目標 80%を若干達成できなかったが、前年実績を上回った。今後、更に機能訓練のできるデイサービスのPRと選択的レクリエーションの導入に努め、集客を図る。認知症型デイの利用率は71.1%となり、目標 70%を達成した。

(掛川市南部大東地域包括支援センター)

介護保険の情報提供強化として、市民や関係機関への情報発信を積極的に行い各制度の普及啓発に努め、高齢者福祉相談の窓口としての機能を強化することができた。

高齢者虐待や障害を持った家族の問題や経済的な問題を抱えた困難ケースが多数あり、相談も複雑化している中、今年度は地域ケア会議(個別・地域)を22回開催する事ができた。

認知症への取り組みについては、サポーター養成講座や、法人内キャラバンメイト連絡会を2ヶ月1回実施し、メイトとの連携を深める事ができた。また、市担当課や市社会福祉協議会、認知症疾患センターと連携をとり、認知症カフェを月1回開催することができた。

また、地域ケア会議の開催や成年後見制度の理解と普及等の勉強の機会を増やし、地域の困難ケース支援や一人暮らし者への支援を適正に行った。

(大東ヘルパーステーション及び障害福祉サービス)

他の居宅事業所や障害サービス事業者との連携を図り、継続して利用者を確保することができた。また、御利用者の状況として、ひとり暮らしや高齢者世帯、または昼間は高齢者のみになる方が多いため、日々の体調や状態の変化に気付いた際には、こまめに関係者に連絡し、緊急時もすぐに対応することができた。

また、研修会への参加やヘルパー会議等で介護技術を勉強し、職員一人一人がスキルアップすることで、障害福祉、介護保険のどちらも、対応できる職員が増え、サービス提供することができた。

利用率減小対策として、日中の空き時間を他部署へ応援に入り、無駄な空き時間の削減に努めた。更に9月には、特養へ1名転出をした。

利用率は78.3%となり、目標 85%を大幅に下回った。原因として、①高齢化に伴い入所や入院が増えたこと。②新規の方にターミナルケアの方が多く、サービス提供が長く続かなかったこと。③新規サービス希望時間に朝夕が多く、全てを受け入れが出来なかつたことがある。対策として、日中利用者の開拓や朝夕のパート職員の採用を検討する。

(大東居宅介護支援事業所)

昨年度は、営業エリアを拡大し、大須賀地域より5件、上内田地域より4件の依頼を受けた。今後はおおすか地域包括支援センター、中部地域包括支援センターと介護予防についても契約を締結していきたい。効

率化の為に、エリア別チームで担当することを検討したが、新規依頼とエリア別の処理能力がマッチ出来ず、実施出来なかった。サービス事業所との連携強化について、施設内サービス事業所とは、事業所連絡欄を活用し、口頭、サービス担当者会議にて利用者の要望や体調の変化等、細かく情報共有、連携強化に努めた。施設外事業所とは主に電話やFAX、サービス担当者会議にて情報共有、連携強化に努めた。

アセスメントでは、課題整理総括表を活用し、適切なニーズ把握、利用者、家族の意向を汲み取り、ケアプランの作成に努めた。癌末期の依頼も増えている為、利用者、家族の気持ちを受け止め、サービス事業所と密に連携し、支援に努めた。

作成件数は296.8件/月となり、目標315件を下回ったが、前年実績を20件(7%)上回った。今後は事務作業改善と効率化を行い、目標達成を図る。

2. 利用動向について

1) 特別養護老人ホーム大東苑入所者実数月別報告 (定員 50 名)

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	1	4	12	19	14	50	96.2
5	1	5	12	18	13	49	98.0
6	1	5	11	18	15	50	99.8
7	1	5	11	17	16	50	100.0
8	1	4	11	17	17	50	97.0
9	2	3	11	18	16	50	98.2
10	1	2	12	19	16	50	89.8
11	1	2	12	16	15	46	90.0
12	1	2	12	16	16	47	91.2
1	1	2	11	18	16	48	92.1
2	1	2	13	18	13	47	88.3
3	1	1	12	21	12	47	88.5
合計	13	37	140	215	179	584	94.4

地区別入所者及び待機者状況 (令和2年3月31日時点)

地区	入所者	待機者	地区	入所者	待機者
掛川市	43	71	御前崎市	0	2
菊川市	0	5	県外	0	0
磐田市	2	0	計	45	79
牧之原市	0	1			

年間入退所状況

月	入所者数	退所者数	月末在苑数	月	入所者数	退所者数	月末在苑数
4	1	2	48	10	2	5	45
5	1	0	49	11	1	1	45
6	1	0	50	12	2	0	47
7	0	1	50	1	1	4	44
8	1	1	49	2	3	1	46
9	1	2	48	3	1	2	45

2) 大東ショートステイサービス利用者延べ数月別報告 (定員 14 名)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4		2	13	20	17	8	4	64	79.5
5		1	14	19	14	6	5	59	74.8
6	1		13	16	16	7	4	57	71.4
7	1		11	23	14	8	3	60	72.9
8	1		16	25	15	6	3	66	84.3

9			15	23	16	7	3	64	83.8
10		2	16	24	21	5	4	72	91.2
11	1	2	15	19	13	3	4	57	66.4
12		2	15	21	14	2	5	59	82.9
1		2	16	22	13	3	5	61	83.1
2		2	12	23	12	4	3	56	90.7
3		2	13	17	12	4	4	52	85.7
合計	4	15	169	252	177	63	47	727	80.6

3)大東デイサービスセンター利用者延べ数月別報告 (定員 55名)

月	事業対象	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	利用率
4	17	27	86	298	377	200	103	25	1116	79.2
5	38	36	91	299	394	215	97	30	1162	81.0
6	28	30	93	254	374	201	103	22	1077	80.3
7	32	26	98	270	411	220	91	27	1143	79.1
8	34	23	99	277	425	228	90	23	1165	80.7
9	30	18	87	266	382	205	83	15	1056	78.9
10	37	25	98	299	416	198	83	17	1136	82.0
11	38	18	90	315	395	174	75	16	1083	78.3
12	40	15	100	313	384	177	57	16	1062	80.1
1	39	6	98	298	347	130	57	12	948	74.7
2	39	4	91	303	394	102	48	25	967	73.1
3	42	8	101	298	425	124	32	18	1006	73.2
合計	417	236	1132	3490	4724	2174	919	246	12921	77.7

4)デイサービスなかよし利用者延べ数月別報告 (定員 12名)

月	要支援 1	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	利用率
4	0	0	31	52	91	0	0	174	70.8%
5	0	0	25	36	99	0	0	160	69.1%
6	0	0	27	33	101	0	0	161	65.0%
7	0	0	30	35	98	0	0	163	69.1%
8	0	0	27	26	118	0	12	183	66.6%
9	0	0	20	35	116	0	19	190	75.0%
10	0	0	11	51	107	0	31	200	75.8%
11	0	0	12	50	103	0	33	198	75.0%
12	0	0	11	41	111	0	30	193	73.3%
1	0	0	13	40	104	0	28	185	70.0%
2	0	0	17	55	102	0	17	191	75.8%
3	0	0	17	61	95	0	8	181	68.3%
合計	0	0	241	515	1245	0	178	2179	71.1%

5)大東ヘルパーステーション利用者延べ数月別報告 (介護保険ヘルパー)

月	事業対象	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
4	5	9	17	142	89	135	147	173	712
5	2	7	15	167	94	94	147	191	715
6	4	8	13	166	67	48	169	182	653
7	4	9	16	182	74	33	89	193	596
8	4	0	15	178	52	61	87	185	578

9	4	0	14	182	39	28	84	175	522
10	5	0	15	194	39	37	124	185	594
11	4	0	14	187	37	24	100	188	550
12	5	0	17	185	42	20	85	219	568
1	4	3	15	190	38	20	81	169	516
2	4	1	14	180	42	20	79	161	497
3	5	2	18	189	57	32	88	182	568
合計	50	39	183	2142	670	552	1280	2,203	7069

6) 障害福祉サービス事業利用者延べ数月別報告 (障害者ヘルパー)

月	精神障害者	身体障害者	計
4	61	229	290
5	58	216	274
6	53	196	249
7	57	151	208
8	58	243	301
9	54	205	259
10	47	156	203
11	53	205	258
12	50	182	232
1	49	158	207
2	49	160	209
3	53	203	256
合計	642	2304	2946

7) 大東居宅介護支援事業所プラン作成実件数月別報告

月	予防	要介護 1~2	要介護 3~5	予防 (0.5)	要介護計	総計	一人当たりの件数
4	61	178	84	30.5	262	292.5	32.5
5	58	182	77	29.0	259	288.0	32.0
6	55	178	83	27.5	261	288.5	32.1
7	54	184	81	27.0	265	292.0	32.4
8	51	194	81	25.5	275	300.5	33.4
9	52	194	81	26.0	275	301.0	33.4
10	53	192	79	26.5	271	297.5	33.1
11	53	196	79	26.5	275	301.5	33.5
12	53	200	76	26.5	276	302.5	33.6
1	51	200	71	25.5	271	296.5	32.9
2	50	204	72	25.0	276	301.0	33.4
3	49	201	75	24.5	276	300.5	33.4
合計	640	2303	939	320	3242	3562	33.0

8) 南部大東地域包括支援センタープラン作成実件数月別報告

月	包括直営		他事業所委託		計
	予防	総合事業	予防	総合事業	
4	3	8	62	23	96
5	4	7	59	26	95
6	4	7	60	26	97
7	4	11	61	24	100
8	4	11	56	24	95
9	4	10	59	25	98
10	3	8	57	25	93
11	3	8	55	24	91
12	4	10	53	24	91
1	5	10	49	24	88
2	5	11	48	23	87
3	5	11	50	24	90
合計	48	112	669	292	1121

3. 職員体制について

■ 令和2年3月31日時点 人員体制

	特養	ショート	デイ (一般型)	デイ (認知症型)	包括	ヘルパー	居宅	合計	内産休 休職
総計	42	5	31	5	4	11	10	108	5
常勤	22	4	11	1	3	3	8	52	2
8時間非常勤 (再雇用者含)	5	0	7	2	0	4	2	20	1
短時間等	15	1	13	2	1	4	0	36	2

4. 行事報告について

特養では、施設内の生活にメリハリをつけるため、四季折々の行事や昔から続いている行事等、年間を通して行い、好評であった。誕生日の希望企画では外食や買い物に出かけ喜んで頂いた。また、利用者のできることや趣味としては貼り絵を提供したり、洗濯物たたみ等お願いしたりし生活の張りに繋がった。個別の活動としては担当職員が散歩やドライブ、歩行訓練等を行った。

ショートステイにおいては、特養やデイサービスの活動に参加するとともに楽しみを持ちながら利用者間の交流ができる活動を行った。

デイサービスでは、在宅生活が継続できるよう機能の維持向上を目的として、歩行訓練、下肢筋力低下予防、生活リハビリを取り入れ、認知症進行予防の為に脳トレーニング等も行った。

■ 主な行事内容

月	特養	デイサービス (毎月：習字、体力測定)
4月	開苑記念日、花見(随時)、春の遠足(いちご狩り、)	お花見(桜)、保育園交流会
5月	端午の節句、新茶まつり 春の遠足(加茂菖蒲園)	つつじ見学、保育園交流会
6月	おやつ作り(梅 紫蘇、レモンジュース作り)	収穫祭(じゃが芋)、保育園交流会
7月	七夕祭り、保育園交流会	七夕会、保育園交流会
8月	納涼祭	納涼祭、保育園交流会
9月	敬老祝賀会、保育園交流会	敬老会、保育園交流会
10月	秋の遠足(富士山静岡空港見学、外食) 運動会	運動会、保育園交流会
11月	総合防災訓練、保育園交流会、お楽しみ会(デザートバイキング)	収穫祭(さつま芋)、保育園交流会

12月	忘年会	クリスマス・忘年会、保育園交流会
1月	初詣(随時)、新年祝賀会	新年会
2月	節分会豆まき、お楽しみ会	節分会
3月	雛祭り カラオケ喫茶 回転ランチ	ひな祭り会

5. 防災計画・安全管理等について

防災委員会を中心とし、防災マニュアルに基づき、消火・避難誘導訓練、地震対策本部の立ち上げ訓練を実施し、マニュアルの見直しを定期的に行った。訓練では、煙を想定して非常口から屋外に避難する等、実践的な訓練を行い、メール送信訓練による災害発生後の職員安否確認や災害後の事業継続を目的とした訓練を行なった。あわせて災害後、施設の業務を継続していくために必要な対策について職員間で話し合った。地域連携として、掛川市社会福祉協議会の依頼により、大東苑敷地内に災害ボランティア資材倉庫を設置した。

■ 主な防災訓練等

月	災害状況想定	訓練項目	訓練目的
4月	地震後、北館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる
5月	地震後、南館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる(特養デイ合同訓練)
6月	地震後、北館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる
	消火栓を使った消火訓練	消火訓練(放水訓練)	非常時における消火器・消火栓の取扱を熟知する
7月	地震後、北館より出火	避難誘導訓練	夜勤者の対応と救援者との連携を図る(夜間想定、防災メールを使い実際に招集)
8月	地震後、南館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる(特養&デイ合同訓練)
9月	災害発生後の作業	机上想定訓練	発電機等資材の取扱、情報伝達、救急救護、地震対策本部立ち上げ訓練等
10月	北館2階より出火	避難誘導訓練	夜勤者の対応と救援者との連携を図る(夜間想定)
	消火栓を使った消火訓練	消火訓練(放水訓練)	非常時における消火器・消火栓の取扱を熟知する
11月	大地震想定	総合防災訓練	総合防災訓練(特養・デイ合同訓練、消防署・地元・近隣企業参加)
12月	地震後、北館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる
	地域防災訓練参加	地域連携	地域との連携を確認する
1月	北館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる(夜間想定)
2月	南館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる(特養&デイ合同訓練)
	防災教育	座学講座	職員の防災意識の維持向上を図る
3月	北館より出火	避難誘導訓練	利用者を安全に避難させる

6. ボランティアの状況について

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	15 (1)	15 (1)	19 (4)	34 (5)	4 (2)	38 (7)	18 (2)	56 (9)	104 (15)	160 (24)	15 (4)	175 (28)
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
団体	6 (1)	181 (29)	6 (2)	183 (31)	2 (1)	185 (32)	4 (1)	189 (33)	1 (1)	190 (34)	0 (0)	190 (34)

実=実人数 延=累計延べ人数 団体 () =団体数

7. 健康管理について

利用者、職員の健康維持と疾病の早期発見につながるよう健康診断を定期的に行った。合わせて感染症等の蔓延を防ぐため、予防接種も実施した。

■ 主な健康診断等日程

	内 容	利用者	職 員
4月～5月	入所者定期健康診断	特養入所者	
7月	職員定期健康診断	特養入所者	全職員
9月～10月	入所者定期健康診断	特養入所者	
10月	ストレスチェック		全職員
11月～12月	インフルエンザ予防接種	特養入所者	全職員
1月	職員定期健康診断		夜勤従事職員
定期及び随時	嘱託医回診・歯科検診	特養入所者	

8. 定例会議等について

施設内及び外部組織との連携を図るため、各会議へ出席しその内容を部署内へ伝達できる体制作りをした。あわせて部署間を越えた連携が図りやすくなるよう各種委員会を設置し、職員間の連携と共通認識を深めることができた。

■ 主な会議と委員会体制

	共通	特養ショート	デイサービス	ヘルパー	居宅	包括
主な会議	経営調整会議 苦情処理委員会 掛川市介護保険 事業者連絡会議	特養会議 特養業務会議 身体拘束委員会	大東デイミーティング なかよしミーティング デイ業務会議	ヘルパー会議	特定事業所会議	地域ケア会議 相談協力員懇話会 虐待防止連絡会 運営協議会 専門職会議 ふくしあ連絡会議 認知症施策会議

委員会名	活動内容
QOL委員会	事故対策と利用者の接遇及び職員の資質向上のための研究発表会を実施する
地域交流委員会	地域と大東苑の関わり方について研修や行事を企画する
感染症対策委員会	施設内の感染予防を喚起し、衛生研修会を企画する
衛生委員会	職員の健康診断及びメンタルヘルス等に関する面接等を企画する
交通安全推進委員会	運転に関する注意喚起を行い、年4回の交通安全運動への参加を企画する
防災委員会	防災訓練の実施及び防災教育等の計画を行う
給食委員会	給食に関する計画、委託業者との会議等を開催する
看取り委員会	看取りとその人らしい生活習慣を実現できるよう業務の見直しを図る
大東苑の10年20年後のケアを考える会	ケアについて中堅職員による意見交換と経営調整会議への提言づくり

9. 主な職員研修について

職員のスキルアップを図るため、施設内共通の研修や部署単位でのミーティング内で研修・勉強会等を行い、個々の質の向上を目指した。

今年度は、施設全体として特に認知症と身体拘束に関する研修に力点を置き、認知症リーダー研修に1名、認知症実践者研修に1名参加し施設内で課題を見つけ解決に向けての取り組みを職員間で共有した。その他にも多数の職員が外部研修に参加し、ケアの質向上を図る意識が高まった。また、衛生研修会で感染症に対する意識を啓発し、施設内での感染症蔓延を防止するためどの職員も汚物・嘔吐処理ができる必要性を再認識できた。

居宅については、特定事業所会議、市内事業所合同で行われる資質向上委員会等に職員を派遣し、情報収集と知識向上に努めた。包括支援センターは、専門職毎の研修等に出席し情報共有化を行い、チームケアの向上を図った。

■ 主な研修計画

月	共通	特養ショート	デイサービス	ヘルパー
4月		施設方針の研修	マニュアル見直し	接遇マナー研修
5月		移乗技術研修	移乗技術研修	介護技術研修
6月	衛生研修会	防災研修	熱中症研修	食中毒・感染症対策
7月		身体拘束に関する研修	感染対策 食中毒	困難事例検討
8月	中間管理職研修	食事介助の研修	栄養指導	症状別研修(障害者等)
9月	法人全体研修会	排泄介助の研修	記録の書き方研修	介護技術研修(移乗・移動)
10月	老人福祉部研修	入浴介助の研修	接遇マナー研修	症状別研修(認知症等)
11月	衛生研修会	栄養管理研修	個浴について研修	接遇マナー研修
12月		感染対策研修	感染対策研修	感染対策研修
1月		事故対策研修	防災研修	個人情報保護研修
2月		介護マニュアル研修	交通安全研修	記録の書き方研修
3月	防災研修会	看取りに関する研修	事故アタメント振返り	振り返り研修

■ 外部研修実績

職位又は職種	部署	年月日	人数	主催者	研修名
介護専門支援員	大東居宅	平成31年4月10日	1	掛川市健康長寿課	第1回認定調査員研修
主任	大東デイ	平成31年4月15日	1	掛川市長寿推進課 予防支援係	地域リハビリテーション活動支援事業における新規事業について
副主任、介護専門支援員	大東居宅	平成31年4月18日	7	社会福祉法人白寿会	第1回介護支援専門員研修会
副主任	南部包括	令和1年5月22日	1	静岡県介護保険課	平成31年度「通常総会」「管理者・現任職員研修」
栄養士	特養	令和1年5月24日	1	中東遠地区特養施設長連絡会	中東遠地区特養職種別研究会
栄養士	特養	令和1年5月27日	1	静岡県給食協会掛川支部	2019年度支部総会並び講演会
生活相談員	大東デイ	令和1年6月6日	1	静岡県社会福祉人材センター	指導者の為の接遇マナー講座
サ責任者	ヘルパー	令和1年6月11日	1	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	総会・全体研修会
介護職員	大東デイ	令和1年6月17日	2	静岡県老協 研修委員会	接遇マナー研修会
社会福祉士	南部包括	令和1年6月18日	1	静岡県介護保険課	成年後見制度の基礎知識
介護専門支援員	大東居宅	令和1年6月20日	3	社会福祉法人白寿会	第2回介護支援専門員研修会
介護職員	なかよし	令和1年7月10日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症介護実践者研修
看護師	特養	令和1年7月12日	1	特別養護老人ホームディアコニア	中東遠地区特養職種別研修会
副主任、介護職員	大東デイ	令和1年7月18日	2	一般社団法人静岡県介護福祉士会	令和元年度認知症介護基礎研修
主任ケアマネ	南部包括	令和1年7月19日	1	小笠医師会	小笠医師会交流会
副主任	大東居宅	令和1年7月19日	1	掛川地区安全運転管理協会	安全運転管理者講習
副主任	大東居宅	令和1年7月19日	1	小笠医師会	小笠医師会交流会
社会福祉士	南部包括	令和1年7月23日	1	静岡県介護保険課	2019年包括支援センター職員基礎研修
副主任	南部包括	令和1年7月24日	1	静岡県介護保険課	令和元年高齢者虐待対応現任者研修
副主任	特養	令和1年7月26日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
介護職員	なかよし	令和1年7月30日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症介護実践者研修
介護職員	なかよし	令和1年7月31日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症介護実践者研修
副主任	南部包括	令和1年7月31日	1	静岡県介護保険課	令和元年高齢者虐待対応現任者研修
介護専門支援員	特養	令和1年8月1日	1	静岡県介護支援専門員協会	施設ケアマネジメント実務研修
副主任	特養	令和1年8月8日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
社会福祉士	南部包括	令和1年8月8日	1	静岡県介護保険課	認知症サポーター7・チームオレンジ講座研修
副主任	南部包括	令和1年8月9日	1	静岡県介護保険課	令和元年高齢者虐待対応現任者研修
社会福祉士	南部包括	令和1年8月12日	1	静岡県介護保険課	2019年度「認知症地域推進委員」の研修
介護職員	なかよし	令和1年8月16日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症介護実践者研修
介護職員	特養	令和1年8月19日	1	静岡県社会福祉人材センター研修課	初任者研修
生活相談員	特養	令和1年8月21日	2	白寿園研修センター	令和元年度第3回介護支援専門員/生活相談員研修
副主任、介護専門支援員	大東居宅	令和1年8月21日	4	社会福祉法人白寿会	第3回介護支援専門員研修会
社会福祉士	南部包括	令和1年8月22日	1	静岡県介護保険課	静岡県介護支援専門員研修
副主任	特養	令和1年8月23日	1	静岡県公安委員会	副安全運転管理者講習
副主任	特養	令和1年8月27日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
社会福祉士	南部包括	令和1年8月29日	1	静岡県介護保険課	介護支援専門員研修
介護職員	特養	令和1年9月2日	2	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	DCA T登録養成講座
介護専門支援員、社福士	居宅、包括	令和1年9月2日	2	静岡県長寿政策課	介護予防ケアマネジメント新任研修
介護職員	特養	令和1年9月3日	1	静岡県社会福祉人材センター研修課	初任者研修
介護職員	特養	令和1年9月3日	2	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	DCA T登録養成講座
介護職員	特養	令和1年9月4日	1	静岡県社会福祉人材センター研修課	初任者研修
栄養士	特養	令和1年9月4日	1	静岡県給食協会掛川支部	2019年度栄養士研修会
副主任	特養	令和1年9月9日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
社会福祉士	南部包括	令和1年9月10日	1	静岡県介護保険課	介護支援専門員研修
訪問介護職員	ヘルパー	令和1年9月12日	1	一般社団法人静岡県介護福祉士会	介護経過の展開の理解サービス提供責任者の役割の視点によるアセスメント
主任ケアマネ	南部包括	令和1年9月13日	1	静岡県介護保険課	令和元年度 認知症初期集中支援チーム現任研修
副主任	特養	令和1年9月14日	1	小笠掛川歯科医師会	多職種連携口腔機能研修会
施設長、補佐、主任	特養デিশョート	令和1年9月17日	3	東益津福祉社会 特別養護老人ホーム 高麗	施設見学
副主任	南部包括	令和1年9月17日	1	静岡県介護保険課	令和元年度 地域包括支援センター等職員研修
社会福祉士	南部包括	令和1年9月18日	1	静岡県介護保険課	介護支援専門員研修
社会福祉士	南部包括	令和1年9月19日	1	静岡県介護保険課	
介護職員	特養	令和1年9月23日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	未来ナビゲーター
介護職員	なかよし	令和1年9月24日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症実践者研修
副主任	特養	令和1年9月25日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
施設長、補佐	特養	令和1年9月26日	1	公益社団法人全国老人福祉施設協議会	第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会
サ責任者	ヘルパー	令和1年9月26日	1	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	サービス提供責任者研修会 困難事例の対応～ケアマネとの連携～
介護職員	ショート	令和1年9月27日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース
施設長、補佐	特養	令和1年9月27日	1	公益社団法人全国老人福祉施設協議会	第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会
機能訓練士	大東デイ	令和1年9月27日	1	掛川市介護支援専門員連絡協議会	通所リハビリ・通所介護事業所と介護支援専門員との意見交換会
生活相談員	大東デイ	令和1年9月27日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース
介護支援専門員	大東居宅	令和1年9月27日	1	ケアマネ連絡協議会	通所リハビリ・通所介護事業所との意見交換会研修
副主任、介護職員	ショート、デイ	令和1年9月30日	2	一般社団法人静岡県介護福祉士会	「気づきと記録」研修
栄養士	特養	令和1年9月30日	1	西部健康福祉センター福祉課	令和元年度介護予防事業従事者研修会
主任ケアマネ	南部包括	令和1年9月30日	1	静岡県介護保険課	令和元年度介護予防事業従事者研修実施計画
施設長補佐	特養	令和1年10月1日	1	経済産業部労働雇用政策課	女性役職者のためのスキルアップセミナー
社会福祉士	南部包括	令和1年10月2日	1	静岡県介護保険課	介護支援専門員研修

主任	大東デイ	令和1年10月3日	1	静岡県経済産業部 労働雇用政策課	女性役職者の為の スキルアップセミナー
社会福祉士	南部包括	令和1年10月3日	1	静岡県介護保険課	
施設長補佐	特養	令和1年10月4日	1	公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会	介護事業経営セミナー
生活相談員、介護支援員	なかよし、居宅	令和1年10月7日	2	静岡県経済産業部労働雇用政策課	女性リーダー育成セミナー
副主任	特養	令和1年10月9日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
介護職員	特養	令和1年10月15日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	介護の未来ナビゲーター
主任ケアマネ	南部包括	令和1年10月15日	1	掛川市長寿推進課	高齢者の食支援に係る地区ワーキング掛川
介護職員	ショート	令和1年10月16日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース
介護職員	特養	令和1年10月16日	2	静岡県、静岡県社会福祉協議会	静岡DCAT登録員エリア別情報交換会
生活相談員	大東デイ	令和1年10月16日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース
介護職員	ショート	令和1年10月17日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース
介護職員	特養	令和1年10月17日	1	(株)遠興	予防的スキンケア
生活相談員	大東デイ	令和1年10月17日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース
介護専門支援員	大東居宅	令和1年10月17日	2	社会福祉法人白寿会	第4回介護支援専門員研修会
看護師	特養	令和1年10月18日	1	静岡県看護協会	最新の感染管理
副主任	大東居宅	令和1年10月18日	1	掛川地区安全運転管理協会	安全運転管理協会事業主研修会
副主任	特養	令和1年10月20日	1	中東遠地区特養施設長連絡会	中東遠地区特養職種別研究会
介護職員	なかよし	令和1年10月20日	1	静岡県社会福祉協議会	2019年度認知症介護実践者研修
介護専門支援員	大東居宅	令和1年10月21日	3	掛川市介護支援専門員連絡協議会	第6回 災害対策机上訓練
副主任	特養	令和1年10月22日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
社会福祉士	在宅介護	令和1年10月24日	1	掛川市長寿推進課	令和元年度 地域ケア会議活用促進研修
介護専門支援員	大東居宅	令和1年10月28日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修
副主任	南部包括	令和1年10月28日	1	静岡県介護保険課	福祉職員のための成年後見制度理解促進研修
副主任	特養	令和1年11月6日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
訪問介護職員	ヘルパー	令和1年11月8日	1	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	講義「自立支援に導く介護の在り方
訪問介護職員	ヘルパー	令和1年11月9日	1	中東遠圏自立支援協議会	精神保健福祉研修会 多職種連携における精神障害者支援の実践
介護専門支援員	大東居宅	令和1年11月9日	1	静岡県介護支援専門員協会	令和元年度 協力団体代表者会議
介護専門支援員	大東居宅	令和1年11月14日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 2日目
社会福祉士	南部包括	令和1年11月14日	1	静岡県介護保険課	静岡県合同ワークショップ
副主任	特養	令和1年11月19日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
生活相談員、介護職員	特養デザインショート	令和1年11月19日	6	東益津福祉社会 特別養護老人ホーム 高麓	施設見学
副主任	特養	令和1年11月20日	1	静岡県老人福祉施設協議会	施設間職員交流研修
介護専門支援員	大東居宅	令和1年11月21日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 3日目
社会福祉士	南部包括	令和1年11月21日	1	掛川市長寿推進課	高齢者虐待対応力強化研修
副主任	特養	令和1年11月22日	1	静岡県老人福祉施設協議会	施設間職員交流研修
訪問介護職員	ヘルパー	令和1年11月25日	1	地域包括支援センター	令和元年度掛川市高齢者虐待防止研修会
生活相談員、介護職員	特養デザインショート	令和1年11月27日	6	東益津福祉社会 特別養護老人ホーム 高麓	施設見学
介護専門支援員	大東居宅	令和1年11月29日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 4日目
介護職員	特養	令和1年12月3日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修(実践者研修)
副主任	特養	令和1年12月6日	1	静岡県老人福祉施設協議会	施設間職員交流研修
介護専門支援員	大東居宅	令和1年12月10日	1	小笠医師会	小笠医師会交流会
副主任	特養	令和1年12月11日	1	静岡県社会福祉協議会	福祉職員の為のヒヤリハット・アクシデントセミナー
介護専門支援員	特養	令和1年12月11日	1	中東遠地区特養施設長連絡会	中東遠地区特養職種別研究会
社会福祉士	南部包括	令和1年12月11日	1	静岡県介護保険課	地域共生社会に求められる多職種連携と意思決定支援 複合的な課題をもつ世帯への支援
介護専門支援員	大東居宅、特養	令和1年12月12日	4	社会福祉法人白寿会	第5回介護支援専門員研修会
介護職員	特養	令和1年12月16日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修(実践者研修)
副主任	特養	令和1年12月17日	1	介護労働安定センター	能力開発啓発セミナー・キャリアアップ講習会
主任ケアマネ	南部包括	令和1年12月17日	1	静岡県介護保険課	令和元年度静岡県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ
サ責任者	ヘルパー	令和1年12月18日	1	静岡県健康福祉部福祉長寿局福祉指導課障害指導班	令和元年度障害児・者福祉サービス事業者説明会(集団指導)の実施について
介護専門支援員	大東居宅	令和1年12月19日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 6日目
副主任、介護専門支援員	居宅、包括	令和1年12月19日	2	静岡県介護支援専門員協会	令和元年度静岡県介護予防ケアマネジメント現任者研修
副主任、介護専門支援員	居宅、包括	令和1年12月20日	2	静岡県介護支援専門員協会	令和元年度 静岡県介護予防ケアマネジメント現任者研修
介護専門支援員	大東居宅	令和1年12月21日	1	静岡県医師会	介護保険研修会
介護職員	特養	令和1年12月24日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修(実践者研修)
主任ケアマネ	南部包括	令和1年12月25日	1	静岡県介護保険課	令和元年度静岡県精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ
社会福祉士	南部包括	令和1年12月25日	1	静岡県介護保険課	令和元年度 認知症推進員現任者研修

介護職員	特養	令和2年1月10日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修（実践者研修）
社会福祉士	南部包括	令和2年1月10日	1	掛川市長寿推進課	コミュニティーソーシャルワーク研修会
介護専門支援員	大東居宅	令和2年1月14日	1	小笠掛川保健・福祉・医療研究会	小笠医師会スポーツ医学研修会
介護専門支援員	大東居宅	令和2年1月15日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 7日目
介護職員	特養	令和2年1月18日	1	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	介護の未来ナビゲーター
介護職員	特養	令和2年1月20日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修（実践者研修）
介護専門支援員	大東居宅	令和2年1月21日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 8日目
施設長補佐	特養	令和2年1月22日	1	掛川市社会福祉協議会	「福祉人材の確保・定着のための研修会」
介護専門支援員	特養	令和2年1月23日	1	静岡県社会福祉人材センター	快適なシーティング講座
介護職員	特養	令和2年1月24日	1	静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
施設長補佐	特養	令和2年1月27日	1	公益財団法人介護労働安定センター	先進事例に学ぶ魅力ある職場づくり経験交流会
副主任	大東居宅	令和2年1月27日	1	小笠医師会	小笠医師会主治医意見書研修会
主任ケアマネ	南部包括	令和2年1月27日	1	静岡県介護保険課	ケアマネジメント実務の手引き研修
生活相談員	特養	令和2年1月28日	1	千寿の園	令和元年度 中東遠地区職種別研究会（相談員）
介護専門支援員	大東居宅	令和2年1月28日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 9日目
副主任	特養	令和2年1月30日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護リーダー研修
副主任	特養	令和2年2月5日	1	介護労働安定センター静岡支部	介護技術ポジショニング・シーティング
社会福祉士	南部包括	令和2年2月6日	1	静岡県介護保険課	認知症総合支援事業所連絡会 実践計画
介護専門支援員	大東居宅	令和2年2月10日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修10日目
副主任	特養	令和2年2月12日	1	介護労働安定センター静岡支部	介護技術ポジショニング・シーティング
介護職員	特養	令和2年2月12日	1	静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
副主任	特養	令和2年2月13日	1	介護労働安定センター	介護職のための医学基本知識
介護職員	特養	令和2年2月13日	1	静岡県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
副主任	特養	令和2年2月17日	1	静岡県社会福祉協議会	スーパービジョン講座
生活相談員	大東デイ	令和2年2月18日	1	白寿会	介護保険制度改正について
介護職員	特養	令和2年2月19日	1	静岡県健康福祉部	身体拘束廃止フォーラム
介護職員	ショート	令和2年2月19日	1	白寿会主任介護支援専門員の会	介護支援専門員/生活相談員研修会
介護専門支援員	大東居宅	令和2年2月19日	1	静岡県介護保険課	主任愛護支援専門員研修 11日目
副主任、介護専門支援員	大東居宅	令和2年2月19日	3	白寿園	介護支援専門員研修
主任、副主任、介護職員	大東デイ	令和2年2月20日	3	掛川市役所 長寿推進課 予防支援係	地域で生活する高齢者を支える『多職種連携』～リハビリテーション専門職の視点』
副主任、介護専門支援員	大東居宅	令和2年2月20日	2	掛川市長寿推進課	認知症多職種研修会
副主任	南部包括	令和2年2月20日	1	静岡県介護保険課	令和元年度 地域包括支援センター業務評価研修
介護専門支援員	大東居宅	令和2年2月25日	1	静岡県介護保険課	主任介護支援専門員研修 12日目
介護職員	特養	令和2年2月27日	1	静岡県介護福祉士会	認知症介護実践研修（実践者研修）
副主任	特養	令和2年2月29日	2	静岡県	キャラバンメイト養成講座
副主任	南部包括	令和2年3月6日	1	静岡県介護保険課	令和元年度 介護保険改正勉強会
副主任	特養	令和2年3月10日	1	介護労働安定センター静岡支部	介護技術ポジショニング・シーティング

10. 給食業務について

給食会議において、施設側と委託業者側との意見交換や行事等の確認を行い、滞りなく給食提供ができた。相互の状況について確認を行うことで、より良い給食提供に向けて協力体制ができた。

栄養士の産休を機会に、栄養士1名体制とした。デイ利用者の翌日の食形態別予定食数については、デイ職員へ業務を移行し、食数の確認を相互で月中間と月末に行うようにして、誤差の無いようにした。当日の利用キャンセルについても、デイ職員が行い、食数の間違いがないよう努めた。ショートステイサービスの緊急退所や緊急入所については、栄養士不在時は、相談員より厨房への連絡を行い、対応をお願いした。多職種間での連絡体制、協力体制を整え、業務が滞ることがないように業務内容を見直した。

月	行事もしくはねらい	主な目的及び指導点等
4月	開苑記念祝膳 赤飯、天ぶら、炊き合わせ、春満開ゼリー	春を感じてもらふ献立とする
5月	みどりの日 筍ご飯、ブリの照り焼き	行事を楽しめる献立の提供をする
6月	鶏飯丼、梅しらすご飯、シーフードカレー	雨期に入るため食中毒に注意してもらふ 食欲が落ちる梅雨時期に食欲が出る献立を提供
7月	七夕・土用の丑うなぎの蒲焼き 七夕そうめん、うなぎの三色丼	夏バテ防止と食欲が出る献立とする
8月	納涼祭 芋もち、お好み焼き、かき氷、ポップコーン	普段と違ったイベント的な食事を楽しんでもらう
9月	敬老会祝膳 赤飯、天ぶら盛り合わせ、水ようかん	敬老のお祝いをして喜ばれる内容とし食べやすさにも気を配る
10月	秋の祭典、ハロウィン 茸のハヤシライス、ハロウィンおぼけハンバーグ	感染症、衛生管理の啓発を早目に行う
11月	文化の日 鮭ちらし寿司、木の葉真丈柚子あんかけ	食欲の秋となるような食材で献立を作成する
12月	クリスマス・年越しそば エビピラフ、鶏肉の照り焼き、Xmasケーキ、 年越しえび天そば	寒さに負けない温かい献立を作成する
1月	新年祝賀会・お雑煮・七草粥 赤飯、おせち御膳、関東風雑煮、かにちらし 寿司、甘酒、祝い華、	お正月らしい雰囲気となる献立を作成する
2月	節分会 赤鬼饅頭、季節のコロッケ	節分を通し、春の訪れを徐々に感じてもらう
3月	ひな祭り お楽しみ会(回転レーン食事) ちらし寿司、ひな祭りゼリー、おにぎり、から揚げ、 ポテトフライ、ラーメン、色々ゼリー	楽しい雰囲気ですら食事をしてもらえる献立とする

11. 地域との交流について

ボランティア団体等の訪問を受け入れ、高齢者福祉への関心を高めてもらうとともに職員と外部組織の連携を図った。また、法人内保育園、こども園及び小中学校との交流を行い、地元の園児生徒に大東苑へ来てもらう機会を設け、地域の福祉人材育成の場を作った。また、小中学校での福祉講座や認知症サポーター養成講座を継続して行った。

令和元年度 くにやす苑拠点区分事業報告書

1. 令和元年度の総括について

令和元年度は、前年度に引き続き、施設運営理念を念頭に職員の意識改革を図りながら事業運営を行った。生産性の向上では、短時間職員を8時間勤務へ変更することで退職者の補充に変え、ローテーション勤務のできる職員を増やした。合わせて夜勤後の残業を減らすこと等で684時間の時間外労働の削減ができた。

IT化については、ユニットへのパソコン配備、記録ソフトの検討までに留まり、記録ソフトの導入までは至らなかった。

職員処遇の面では、腰痛対策として全ユニットへのスライディングボートの設置、一部ユニットで移乗リフトを導入し、一定の効果を得ることができた。

開かれた施設づくりとして外部とのつながりを大事にし、地域住民や学校、企業等との交流の様子について新聞媒体等を活用した取り組みの見える化等の情報発信を行った。

10月の台風19号では、駐車場敷地内に水がたまり、最大1メートル程の浸水となった。被害額としてデイスタービス、厨房のエアコン室外機が合わせて500万円程となり、火災保険で対応した。しかし、修理が完了するまでデイスタービスの空調が使えない状況が続いた。令和2年度には、浸水を防ぐため、室外機の嵩上げ工事と施設全体をブロック塀等で囲む輪中工事を検討していく。また、年度終盤に起こった新型コロナウイルス対策として、施設への立ち入り制限を行う等感染拡大予防に努めた。

(特別養護老人ホームくにやす苑)

特養に於いては、入居者への丁寧な声掛けや急がせない介護の継続を目標に掲げ、それを実現させるために5項目に重点を置き取り組んだ。①生活リハビリを中心とした個別機能訓練の拡大について：ユニット毎に曜日を決めて生活動作につながる体操を身体機能に合わせて実施した。入居者の生活リズムが整い、日々の生活の中、少しずつ自分でできる事が増えてきたことで、生活意欲の向上、生活の質の向上につながった。②施設内外の研修参加③介護職の医療的知識や介護技術の向上について：多職種で外部研修に参加することができた。ユニットリーダー研修に参加したことで、ユニットケアについて再認識することができ、共有スペースのソファやテーブル配置を見直し、くつろげる空間を意識するようになった。また、他施設への見学を実施し、移乗介護動作の見直しができる。スライディングボードや移乗用リフトを活用するようになった。施設内研修では委員会毎に研修計画を立て、研修を行ったが、時間等配慮したにもかかわらず、参加率が悪く今後の課題となった。④ケア記録のIT化について：記録ソフトについては今年度導入には至らなかったが、無線環境が整いユニット内でPCが共有使用できるようになったため、来年度は介護ソフトを導入し、業務の効率化を図っていく。⑤インカムを使用した情報共有と他職種連携の向上について：インカムの使用法や活用法の周知徹底が充分になされていなかったが、台風19号の経験から、連携の必要性、重要性を各職員認識が改まり、活用が進んできている。感染対策の徹底：感染対策を強化してきた効果で、入居者のインフルエンザの感染者については見られなかったが、新型コロナウイルス対策として面会制限、消毒その他の感染対策を実施している。今後も気を緩めず感染予防に努めていく。

年間平均利用率は98.0%となり、目標の98.0%を達成することができた。

(くにやすショートステイサービス)

令和元年度は、楽しく、安心して、また泊まりたいショートステイという開設当初の考えに戻り、利用者と寄り添うことを重点に取り組んだ。①職員の介護力とサービス力の向上では、利用者の少ない日は職員の配置人員を減らし、金曜日から月曜日の利用者の多い日は増やして対応した。(限られた人材の効率的活用)また、昨年度に引き続き荷物チェックを簡素化した事で、忘れ物が減り、今までそこに費やしていた時間を利用者に関わる時間として使う事ができた。②楽しく過ごす活動では、毎日体操やレクリエーションを行い、季節の行事の他に外出行事にも力を入れた。おやつを他のお店などに食べに行き、静岡空港や花鳥園に行くことができ、大変喜んで頂き、ご家族からも感謝の言葉が聞かれた。台風19号の際には、避難をすることになり、家族に連絡を入れ迎えに来て頂いたが、もう少し早めの段階での連絡が必要であった事が反省点となった。このことも踏まえ、緊急時の対応など、再度確認した。また、インフルエンザの影響は少なかったが、新型コロナウイルスの感染対策など、改めて消毒、清掃、予防などの重要性を認識している。ショートステイの予約の管理や入退所、食数など、パソコン入力を行い、少しずつIT化を進めてきたが、来年度はさらに進めて効率化を図っていく。

今年度は、利用者の特養などへの入所、他界者なども多く平均利用率は63.2%と前年の66.5%を下回り、

目標の80%を達成することができなかった。そのため、今後は、昨年度後半より実施している平日1ユニットでの運営を継続し効率化を図るとともにショート利用中の余暇活動や機能訓練を検討し、利用増加に繋げていく。

(くにやすデイサービスセンター)

令和元年度は、自立支援、重度化防止に向けた介護の提供が求められる中、生活リハビリを中心に利用者の生きがい、達成感を目標に取り組んだ。①利用者の自己決定に基づいた選択メニュー活動の提供を心掛け実施したが、年度途中で介護職員の離職、産休、体調不良等により職員体制が整いにくく、夏以降実施が困難となってしまった。時々行う選択メニュー活動の実施は、2種類からでも自分で選んだレクに参加された利用者の顔がとてもイキイキされていることに改めて気付き自己決定の大切さを再確認できた。来年度も再度選択メニュー活動の提供に力を入れていく。②生活の質の向上と自宅での活動向上につながる機能訓練を実施したが、水曜日に機能訓練士が不在となることが多く、介護職が自主トレーニングを促すなど、機能向上の取り組みを行った。今年度は夏祭りを従来型に戻しデフロアで行った。介護者教室は計画したものの実現できなかったため、来年度計画していく。7月より介護記録を手書きからパソコン入力に切り替えた。来年度はさらに介護記録ソフトを導入し業務の効率化を図っていく。健康管理等の面では、台風19号による浸水で故障したエアコンの修理完了まで3か月かかり、その間レンタルの電気ストーブで対応し、利用者の皆さんにはご迷惑をかけてしまった。また、今年に入り、コロナウイルスの感染予防対策を講じてきたが、今後もコロナウイルスから利用者、職員の身をいかに守るかを考えていく。

利用状況は、台風19号による営業中止、1月初旬から入所、入院、他界者が多数続き、目標利用率90.0%に対し86.3%（一日平均25.9名）と前年度（87.3%）と同様目標をわずかに下回った。

2. 利用動向について

1) 特別養護老人ホームくにやす苑入所者実数月別報告（定員80名）

月	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	4	5	31	23	17	80	98.63%
5	4	4	31	23	18	80	99.23%
6	3	5	28	25	19	80	98.29%
7	3	5	27	27	18	80	99.40%
8	3	5	27	26	19	80	98.67%
9	3	4	29	25	19	80	98.21%
10	3	4	29	24	20	80	97.46%
11	3	4	29	23	22	81	96.46%
12	3	4	30	22	21	80	98.27%
1	2	5	29	23	21	80	95.93%
2	2	6	27	22	22	79	97.33%
3	2	7	29	20	24	82	97.54%
合計	35	58	346	283	240	962	98.00%

地区別入所者及び待機者状況（令和2年3月31日時点）

	入所者	待機者
掛川市	65	42
菊川市	9	11
袋井市	1	0
御前崎市	4	12
牧之原市	0	1
県外	0	0
その他	0	0
計	79	66

年間入退所状況

月	入所者数	退所者数	月末在苑数	月	入所者数	退所者数	月末在苑数
4月	2	0	80	10月	1	3	77
5月	0	2	78	11月	4	2	79
6月	2	1	79	12月	1	3	77
7月	1	0	80	1月	3	3	77
8月	0	3	77	2月	2	1	78
9月	3	1	79	3月	4	3	79

2) くにやすショートステイサービス利用者延べ数月別報告 (定員 20名)

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	2	15	44	132	120	62	37	412	68.67%
5	2	22	88	86	99	50	32	379	61.13%
6	12	24	81	64	87	43	28	339	56.50%
7	4	16	53	91	79	65	44	352	56.77%
8	5	20	69	118	100	68	57	437	70.48%
9	7	27	73	121	69	56	30	383	63.83%
10	4	25	70	98	71	60	54	382	61.61%
11	5	22	78	102	89	45	44	385	64.17%
12	12	14	87	99	94	48	34	388	62.58%
1	9	16	64	114	91	49	26	369	59.52%
2		25	73	146	68	60	24	396	68.28%
3	4	28	61	171	62	56	23	405	65.32%
合計	66	254	841	1,342	1,029	662	433	4,627	63.20%

3) くにやすデイサービスセンター利用者延べ数月別報告 (定員 30名)

月	予防総合	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	利用率
4	6		6	295	126	168	79	17	697	89.3%
5	12		4	295	144	203	77	18	753	92.9%
6	12		3	273	124	187	78	14	679	90.5%
7	12		6	257	152	218	72	18	723	89.2%
8	12	4	5	251	169	217	61	24	731	90.2%
9	11		3	232	162	190	59	12	658	87.7%
10	10		4	232	212	192	41	10	691	85.3%
11	12		6	178	229	186	43	12	654	83.8%
12	11		7	185	213	168	39	10	622	82.9%
1	11		7	166	216	155	49	9	602	83.6%
2	12		6	198	197	147	54	11	613	81.7%
3	11		6	200	220	124	47	11	608	77.9%
合計	132	4	63	2,762	2,164	2,155	699	166	8,013	86.3%

3. 職員体制について

施設全体で短時間勤務者から8時間非常勤職員への移行を打診し、ローテーションに組み込める職員の増員を図った。また、各ユニットについては、常勤介護職員と8時間非常勤介護職員あわせて4名の体制を基本とし、夜勤明けでの残業削減に努めた。

○職員配置状況 常勤（ ）内人数は、産休、病欠

	特養	ショート	デイ	合計	うち育休産休病欠
総計	67	16	20	103	4
常勤	36	8	3	47	3
常勤6H			1	1	
8時間非常勤(再雇用含)	11	2	4	17	
短時間等	20	6	12	38	1

※令和2年3月末日時点、資格：介護福祉士59名、社会福祉士2名、介護支援専門員8名（出産・育児休業・病欠計4名宿直8名を含む）

4. 行事報告について

ユニットまたはフロア単位での外出、外食、誕生会を行った。外出では日本平動物園、フラワーパークなど遠方にも出かけることができた。また、地域の方々や研修生との交流や入所者同士の交流を図る為に、喫茶ひまわり・ほのぼの広場等を実施した。1月以降は、インフルエンザと新型コロナウイルス対策のため、ほのぼの広場は中止とした。

月	行事	内 容
8月	夏祭り	特養は、夏祭り委員会を中心に準備を行い、綿菓子や水ヨーヨー等の出店や慰問を通して入所者・家族・地域ボランティア・職員が楽しい時間を過ごすことができた。デイサービス・ショートステイも日曜日に開催し賑わうことができた。
9月	敬老会	市長からのお祝いの言葉・記念品贈呈・慰問「幸の会」七福神踊りと銭太鼓（銭太鼓）
11月	餅つき大会	保育園から臼・杵を借り地域交流室で実演をしてお餅を振舞った
随時	季節の行事	節分・ひな祭り・端午の節句・七夕・お月見・クリスマス等
毎月	誕生会	各ユニットでプレゼントやケーキ等の準備・ゲームを行う等の企画をし、誕生者をお祝いした。
随時	外出	お花見・花火見学・遠足・外食・買い物等各ユニット・フロア単位で実施
毎週 月曜日	ほのぼの広場	午前10時から1時間地域交流室に集まり、リハビリ体操・歌・ゲーム等を実施した。恒例の行事になり、職員も交替で参加することができた。（インフルエンザ等感染症流行時は中止）
毎月第1・2 火曜日	喫茶ひまわり	毎月第1・2火曜日に地域ボランティア等の協力を得て、茶屋にて喫茶店を開店した。季節の手作りおやつ・飲み物等を提供し、会話を楽しみながらゆっくりとした時間を過ごした。

5. 防災訓練について

今年度も継続的に防災訓練を実施した。例年同様ユニット毎の少数単位での訓練を主体として実施した。訓練の積み重ねにより、職員の避難誘導の動きは良くなっているが、広域的連携の訓練不足、インカム使用など情報共有に課題が残った。

10月の台風水害時は停電こそなかったものの、駐車場・道路が冠水したため、入所者全員を一時2階に避難させ、建物内浸水の危険が生じても施設外に出られない一時孤立状態となった。台風接近時は、避難準備情報発令時に、可能な限り迅速に大東苑等に避難を行う方向にマニュアルを変更した。

○防災訓練実施状況

月	訓練種別	目的・内容
4.26	津波避難訓練 (森・花)	避難塔の活用訓練
5.3	津波避難訓練 (海・そら・風)	避難塔の活用訓練
5.16	津波避難訓練 (大地・月・太陽)	避難塔の活用訓練
5.16	津波避難訓練 (ショートステイ)	避難塔の活用訓練
5.31	津波避難訓練 (デイサービス)	避難経路の確保
6.7	夜間想定津波避難訓練 (森・花)	夜間の職員・宿直体制を想定した避難訓練
6.14	夜間想定津波避難訓練 (海・そら・風)	夜間の職員・宿直体制を想定した避難訓練
6.21	夜間想定津波避難訓練 (大地・月・太陽)	夜間の職員・宿直体制を想定した避難訓練
7.5	情報伝達訓練	台風の職員応援依頼を想定した情報伝達
7.5	火災想定机上訓練 (デイサービス)	避難マニュアル・経路・初期消火の手順確認
7.25	夜間想定津波避難訓練 (ショートステイ)	夜間の職員・宿直体制を想定した避難訓練
8 各会議時	災害対策机上訓練 ユニット会議時実施 (特養8ユニット・ショートステイ)	避難マニュアルの理解・避難ルート・避難生活の協議 (地震・避難・避難生活)
9.13	総合防災訓練	消火器使用と広域災害想定した避難所設営
9.20	風水害訓練	風水害マニュアル確認
10.4	津波避難訓練 (森・花)	避難車両を活用した避難誘導訓練
10.8	津波避難訓練 (デイサービス)	避難経路を確保 避難車両
11.1	福祉施設防災の日 総合防災訓練	火災想定と避難誘導・指令センターへ通報
11.15	火災対応訓練 (ショートステイ)	火災時の対応と避難誘導訓練
11.22	情報伝達訓練	一斉メール伝達返信訓練
12.6	火災対応訓練 (森・花)	火災時の対応と避難誘導訓練
12.13	火災対応訓練 (海・そら・風)	火災時の対応と避難誘導訓練
12.24	火災対応訓練 (大地・月・太陽)	火災時の対応と避難誘導訓練
1.17	津波避難訓練 (海・そら・風)	避難車両を活用した避難誘導訓練
2.7	夜間火災想定時対応訓練 (森・花)	夜間警報作動時通報と非火災時の復旧
2.14	夜間火災想定時対応訓練 (海・そら・風)	夜間警報作動時通報と非火災時の復旧
2.21	夜間火災想定時対応訓練 (大地・月・太陽)	夜間警報作動時通報と非火災時の復旧
3.10	夜間想定津波避難訓練 (ショートステイ)	避難経路を確保 小型発電機と車両活用
3.15	津波避難訓練	インカム情報中心の避難と避難車両乗車
3.16	火災対応訓練 (デイサービス)	非常放送設備使用と避難誘導訓練

6. ボランティアの状況について

実=実人数 延=延べ人数 団体()=団体数 注) 草刈り除く

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1
団体	0(0)	0(0)	2(1)	2(1)	7(2)	9(3)	36(3)	45(6)	2(1)	47(7)	17(2)	64(9)
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	0	1	1	2	0	2	0	2	0	2	0	2
団体	2(1)	66(10)	2(1)	68(11)	2(1)	70(12)	2(1)	72(13)	3(1)	75(14)	0(0)	75(14)

7. 健康管理について

入所者の定期的な健康診断・職員の健康診断等については、計画に基づいて実施することができた。職員について、健康診断後の要再検・要精密の指摘者は昨年度と比較して同数程度となった。嘱託医については、菅沼和人医師（内科）に入所者全員を担当して頂く体制を継続した。事故等による通院件数は前年度と比較して半数程度となった。

1) 入所者の健康管理について

- ①胸部レントゲン 平成31年4月・令和元年5月に実施(年1回)
- ②採血 平成31年4月・令和元年10月に実施(年2回)
- ③検尿 令和元年5月・10月に実施(年2回)
- ④歯科検診 令和元年5～6月に4回に分けて実施
- ⑤インフルエンザ予防接種 令和元年11月・12月に3回に分けて実施
- ⑥肺炎球菌ワクチン接種 令和元年10月実施
- ⑦心電図 医師の指示の下随時

2) 日常検診

- 体温・脈拍測定 2～3週間に1回及び体調により随時
- 血圧測定 2～3週間に1回及び体調により随時
- 体重測定 月1回実施

3) 回診

嘱託医：菅沼和人医師：第1・3火曜と毎週木13：30からの回診
※ 訪問歯科診療・口腔ケア：1カ月に2回実施（牧野歯科医院大坂診療所）

4) 職員の健康管理

令和元年7月健康診断（全職員対象）実施
令和元年10月ストレスチェック実施（職員全員）
令和元年11月インフルエンザ予防接種（職員全員）2回に分けて実施
令和2年1月（夜勤従事者対象）実施

5) 機能訓練について

重度化が進む中、本人と家族意向を踏まえ、状態に合わせた個別機能訓練計画書を作成し、機能訓練をした。

6) 口腔機能について

牧野歯科による口腔ケア指導については、介護職と連携し実施した。

8. 定例会議について

定例会議等については、毎月第3金曜日を会議の日とし、会議、委員会の見直しを行った。

会議名	開催時期	会議名	開催時期
代表者会議	月1回 第4月曜日	デイサービス会議	月1回
特養専門職会議	月1回	ショートステイ会議	月1回
防災会議	月1回 第3火曜日	ユニット会議	月1回（ユニット毎）
給食会議	月1回 第3火曜日	医療的ケア対策会議	3か月毎
看護師会議	月1回 第2火曜日	サービス担当者・看取り会議	随時
特養リーダー会議	月1回 第3火曜日	衛生感染症委員会	月1回 第2水曜日
衛生委員会会議	月1回 月末水曜日	地域活動推進委員会	随時
夏祭り委員会	月2回 第2第4木曜日		
広報編集委員会	随時	身体拘束廃止委員会	月1回 第1水曜日

9. 主な職員研修について

1) 施設外研修

月 日	研 修 名	部署	職種	人数	主催者
令和元年5月15日	防火管理/甲種新規 講習	デイ	機能訓練指導員	1	掛川市消防署
令和元年5月23日	福祉送迎運転者講習会	ショート	相談員	1	静岡県社協
令和元年5月24日	中東遠地区職種別研究会 (給食)	特養	栄養士	1	中東遠施設長連絡会
令和元年6月17日	接遇マナー研修会	デイ	介護職員	1	県老人福祉施設協議会
令和元年6月23日	急変時の介護医学	特養	介護職員	1	静岡県社協
令和元年6月26日	中東遠職種別研究会 (ショート)	ショート	介護職員	1	中東遠施設長連絡会
令和元年7月7日他	介護福祉士実習指導者講習会	特養	介護職員	2	県介護福祉士会
令和元年7月9日	見学研修会	特養	栄養士	1	給食協会掛川支部
令和岩塩7月19日他	安全運転管理者講習	ショート	介護職員	2	安全運転協会
令和元年7月24日他	ユニットリーダー研修	特養	介護職員	3	浴風会
令和元年8月9日	介護現場における口腔ケア研修	特養	介護職員	1	静岡県
令和元年8月9日	介護現場における口腔ケア	特養	介護職員	1	静岡県
令和元年8月21日	介護支援専門員生活相談員研修会	特養	介護職員	1	白寿園研修センター
令和元年8月21日他	働き方改革セミナー	特養	補佐他	2	掛川公共職業安定所
令和元年8月23日	中東遠職種別研究会 (事務職員)	特養	事務員	1	中東遠施設長連絡会
令和元年9月4日	栄養士研修会	特養	栄養士	1	給食協会掛川支部
令和元年9月18日	社会福祉法人予算管理研修会	特養	事務員	1	静岡県社協
令和元年9月20日	中東遠職種別研究会 (介護)	特養	介護職員	1	中東遠施設長連絡会
令和元年9月20日	自立支援における専門職の役割	デイ	介護職員	1	掛川ケアマネ協会
令和元年9月21日	介護支援専門員生活相談員研修会	デイ	相談員	1	白寿園研修センター
令和元年9月26日他	関東ブロック老人福祉施設研究総会	特養	施設長他	2	関東ブロック老協
令和元年9月30日	福祉避難所部会	特養	補佐	1	掛川市
令和元年10月4日	介護保険事業者説明会 (集団指導)	特養他	相談員他	4	静岡県
令和元年10月16日	静岡DCAT 登録員情報交換研修会	特養	介護職員	1	(福)七恵会
令和元年10月21日	災害対策机上訓練	特養	補佐他	2	掛川ケアマネ協会
令和元年10月24日	インディード活用セミナー	特養	補佐	1	(株)インディード
令和元年11月14日	リスクマネジメントセミナー	特養	介護職員	1	静岡県社協
令和元年11月14日	社会福祉施設等職員防災研修会	特養	施設長	1	静岡県
令和元年11月18日	身体拘束・虐待防止研修会	特養	介護職員	1	静岡県社協
令和元年12月19日他	新人職員モチベーション向上研修会	特養	介護職員	1	静岡県社協

2) 施設内研修

月 日	研 修 名	部署	職種	人数
6月20日	衛生研修	本部	全職員	27
7月19日	移乗リフト研修会	特養	リーダー職以上	11
7月24日	管理監督者研修会	本部	副主任以上	5
9月27日	法人全体研修会	本部	全職員	26
10月25日	身体拘束廃止研修会	特養	全職員	10
11月18日	衛生研修会 (ノロ対応について)	本部	全職員	28
12月6日	法人内リーダー研修 働き方改革に向けた取り組み	本部	副主任以上	7
2月21日	身体拘束廃止研修会	特養	全職員	14
3月4日	新人職員研修会	本部	3年目迄職員	2

10. 給食業務について

給食委託業者との契約が4年目を迎え、安心安全でより良い食事提供になるよう委託会社と協力し取り組むことができた。ユニットという特性を活かし、余暇活動での入所者の要望に沿った食事、おやつ作りなどを行い、好評な意見を頂くことができた。10月には、台風19号による浸水被害もあり、施設内だけではなく大東苑の栄養士、双方の委託給食会社が連携を取り災害時の食事提供方法について具体的な話し合いの場を持つことができた。前年度から継続している餅つき大会は今回で5度目となり、他職種と協力し計画・実施し、入所者にとっての恒例行事となった。喫茶ひまわりについても今年度は手作りのおやつを提供する機会を多くし、入居者の楽しみのひとつとなった。入所者にとって季節感や楽しみのある食の企画は、生活意欲の向上にも繋がるため、今後も継続していく。機器管理については、スチームコンベクションオープン、冷凍庫1台の更新を行った。引き続き、厨房内の機器や衛生管理についても委託給食会社、設備業者と協力をしていく。

1) 行事食の実施状況

月	行事内容
4月	季節の献立、刺身付き献立、
5月	端午の節句献立、かつおの刺身献立
6月	初夏の献立
7月	七夕献立、カキ氷、揚げたて天ぷら
8月	納涼祭屋台、おやつバイキング
9月	敬老祝い膳、紅白饅頭、秋の味覚
10月	秋祭り鉄火丼、収穫祭膳
11月	季節の献立、餅つき大会、刺身付き献立
12月	開苑記念刺身献立、クリスマス、年越しそば
1月	正月三が日、七草粥、鏡開きのお汁粉
2月	節分献立
3月	ひな祭り、お彼岸

2) 衛生管理

検便（栄養士毎月、職員年2回）、厨房内の消毒、殺虫駆除（6月・11月）を実施し、衛生管理に努めた。

3) 栄養ケアマネジメント

栄養ケアマネジメントは、入所者の栄養向上のために昨年同様、他職種の協力を得て取り組んだ。

11. 地域との交流について

今年度も様々な団体等の皆さんにご協力頂きながら地域との交流活動を行った。一年を通して日赤奉仕団による施設行事等への参加、国浜区住民による草刈りボランティアと子ども会による交流事業、大東明るい社会づくり運動推進協議会による草刈りボランティア等、地域の方々に施設管理面での手助けをして頂いた。

また、掛川市新規採用職員研修受入を行い、福祉施設の役割等をご理解頂いたり、千浜小学校5年生避難棟見学を受け入れたり、地域福祉、防災教育の一翼を担った。

娯楽活動の面では、保育園による毎月の交流活動、横須賀高校郷土芸能部によるボランティア公演、マルハン袋井店によるパチンコ台の寄贈、永福寺より観音絵の寄贈及び住職による講話等、今年度は地域企業等との新しい繋がりも生まれた。

こうした地域ボランティア等との交流の様子について、テレビや新聞等を通じて情報発信し、個人やボランティア団体等の活動状況PRにも貢献できた。

令和元年度 小笠老人ホーム 事業報告書

1. 令和元年度の総括について

○重点目標について

(1)「入所者の皆さんが、安心して楽しく生活が送れるよう、生活の質を維持向上させる為のサービスを提供する」

入所者が、健康で明るく心豊かな生活を送って頂けるよう、施設の維持管理に努め、安心安全を心掛けた。また、11月に行った入所者に対するアンケートの結果、施設全体の満足度は(満足+やや満足)51%、(普通)38%、(不満+やや不満)11%であった。やや満足以上の満足度は、昨年に比べ9%減少した。原因を調査した結果、おやつの種類と量、入浴の順番、ショッピングへの参加等に対する不満で主であった。そのため、おやつについては、種類や量を工夫し、入浴については、順番に不都合があれば相談に応じることにした。また、ショッピングについても、購入する金額や物品など出来るだけ参加者の意向に添うように対応した。その他、入所者からの意見・要望については、分かり易く説明するなどの対応を行い、満足度の向上に努めた。

(2)「支援(介護)の重度化への対応」

支援(介護)の重度化への対応として、介護保険利用前は、生きがいデイサービスを利用し、介護保険申請後は、デイケアやデイサービス、入浴のヘルパー派遣を利用した。

また、朝礼後には入所者全員で体操や施設周辺への散歩を行い、健康維持や転倒防止に取り組んだ。なお、散歩については、玄関の廊下の東海道五十三次宿場地図を活用し、入所者が日本橋から大阪に向かって、どこの宿場までがんばって歩いたのか、一目で分かり励みになるような工夫を行っている。

2. 利用動向について

前年度当初の入所者40名に比べ6月末には3名減の37名となり、その後、数名の増加が見られたが3月末には38名となった。なお、令和元年度の月平均入所者数は38.2名、平均入所率は76%と、昨年より月平均入所者数は4.3名減少した。

日常生活動作の低下している入所者が増えており、退所が見込まれる方もいる。安定経営を図るために、関係3市や包括支援センターに出向いて、入所対象者の掘り起こしの依頼や施設の有効活用を図るため、法人単独事業の短期入所などのPRを積極的に行った。

(1)入退所者状況 定員50名

月	入 所			退 所			入所者数(月末)			利用率(%)
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	1	0	1	0	1	1	16	23	39	78
5	0	0	0	0	0	0	16	23	39	78
6	0	0	0	1	1	2	15	22	37	74
7	0	0	0	0	0	0	15	22	37	74
8	0	0	0	0	0	0	15	22	37	74
9	0	1	1	0	0	0	15	23	38	76
10	0	1	1	0	0	0	15	24	39	78
11	0	0	0	0	0	0	15	24	39	78
12	1	0	1	2	0	2	14	24	38	76
1	0	0	0	0	1	1	14	23	37	74
2	1	0	1	0	0	0	15	23	38	76
3	0	0	0	0	0	0	15	23	38	76
計	3	2	5	3	3	6	15.0	23.8	38.2	76.0

*退所理由 入院0名、自宅復帰1名、他施設3名、死亡2名

(2) 地区別入所者状況 令和2年3月末現在

市名	男	女	計	比率(%)
菊川市	4	5	9	23.7
御前崎市	0	0	0	0.0
磐田市	1	0	1	2.6
掛川市	10	18	28	73.7
計	15	23	38	100%

(3) 介護認定の状況 令和2年3月末現在

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	0	2	3	0	0	0	0	5
女	0	0	0	3	1	0	0	4
計	0	2	3	3	1	0	0	9

(4) 身体障害者手帳・療育手帳取得の状況 令和2年3月末現在

手帳区分	内容	男	女	計
身体障害者	視覚障害	2	2	4
	聴覚言語障害	0	0	0
	肢体不自由	3	3	6
	精神	2	0	2
	内部障害	2	0	2
療育	療育A	0	1	1
	療育B	1	0	1
計		9	7	16

(5) 短期入所利用状況 (入所を前提としたショート利用)

項目	令和元年度	(参考平成30年度)
利用者数	8名	(9名)
利用日数	61日	(41日)

3. 職員体制について

○職員配置状況 ※令和2年3月末現在：職員資格 介護福祉士10名 社会福祉主事3名

	施設長	相談員	支援員	事務員	看護師	栄養士	夜勤支援	宿直	嘱託医	合計
総計	1	2	6	2	1	1	4	6	1	24
常勤	1	1	4	1	0	1	0	0	0	8
8時間非常勤 (再雇用者含)	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
短時間等	0	0	1	1	0	0	4	6	1	13

4. 行事報告について

バス旅行は、高齢化により長距離のバス移動が困難な方が増えた為、年1回行った。また、入所者が楽しみにしている外食ツアーは昨年と同じく4回実施した。

実施月日	行 事	内 容
4月18日	おやつ作り	柏餅を作り、おやつ時に食べた。
5月14日	外食ツアー	掛川「かっぱ寿司(回転寿司)」で楽しんだ。
6月20日	いきいき交流会	三井シニアクラブの方々とゲームや一緒におやつを食べ楽しく交流した。
7月2日	盆供養・法話	貞永寺住職のお盆供養と法話・お念仏を唱えた。
7月4日	七夕飾り	七夕飾りを作り、竹に短冊と一緒に付けた。
7月5日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り楽しく食べた。
7月25日	城東保育園交流会	保育園児と歌や踊りで交流し、楽しい時間を過ごした。
7月30日	納涼祭	日頃お世話になっている地域の役員・ボランティアの方を招待し、昼食を食べながら歌・踊り・余興を楽しんだ。
8月7日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り楽しく食べた。
8月22日	かき氷喫茶	おやつにかき氷を作り楽しく食べた。
8月29日	外食ツアー	掛川「魚幸」で和食を楽しく食べた。
9月7日	敬老会・懇親会	家族を招いての敬老会式典と懇親会を行った。
9月12日	彼岸供養・法話	貞永寺住職の彼岸の供養と法話・お念仏唱えた。
9月24日	おおさかこども園交流会	保育園児と歌や踊りで交流し、楽しい時間を過ごした。
10月3日	夜間避難訓練	地元役員や近隣住民に協力を頂いての夜間避難訓練を行った。
10月9日	千浜保育園交流会	保育園児と歌や踊りで交流し、楽しい時間を過ごした。
10月29日	バス旅行	富士山世界遺産センターと富士高砂酒造を見学し、楽しい時間を過ごした。
11月12日	外食ツアー	掛川「サガミ」で和食を楽しんだ。
11月13日	おおさかこども園交流会	保育園児と歌や踊りで交流し、楽しい時間を過ごした。
12月1日	地域防災訓練	地域防災訓練に合わせて区民の参加を頂き実施した。また、施設案内も行った。
12月5日	忘年会	外部の方の余興や入所者と職員の踊りと歌で楽しい時間を過ごした。
2月3日	節分	玄関で年男・年女による豆まきを行い、福を迎え鬼は追い出した。
2月17日	お花見	浜岡砂丘白砂公園へ河津桜の花見に行った。
2月20日	カラオケ会	入所者と職員の歌の披露で楽しんだ。
3月5日	外食ツアー	掛川「おけ屋」で和食を楽しんだ。
3月10日	彼岸供養・法話	貞永寺住職の彼岸の供養と法話・お念仏唱えた。
3月26日	おやつ作り	餃子の皮のピザを作り、おやつ時に食べた。

5. 防災訓練について

職員が少ない時間帯（日直及び夜勤）の火災発生を想定した避難訓練を重点的に実施した。

なお、高齢化に伴い、歩行が不安定な入所者が増えているため、職員が少ない時に発生した場合、どう判断しどのように行動することが適切であるのか見直しを行った。昨年に引き続き、地震発生を想定し、本部及び各編成班の機能が効果的に発揮されることを目的とした訓練を実施した。地域の協力体制は不可欠であるため、10月と12月の2回は合同の防災訓練を行った。

入所者、職員とも、現在の施設や地域の状況を踏まえ、安全が確保できる取り組みが定着してきている。

実施月日	訓 練 種 別	目 的 ・ 内 容
4月9日	避難誘導訓練	日直体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施した
5月10日	緊急連絡通報訓練	各職員へメール配信による通報訓練を行った。

実施月日	訓練種別	目的・内容
5月16日	避難誘導訓練 消火栓放水訓練	日勤体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施した また、消火栓の正しい使用方法の確認も行った。
5月28～ 6月4日	夜勤職員防災設備 の点検	夜勤職員が防災器具の設置状況を確認した。
6月11日	避難誘導訓練	夜勤体制下における火災発生を想定し、消火活動・避難誘導訓練 を実施した。夜勤支援員及び管理人も参加するよう呼びかけた。
7月18日	避難誘導訓練	日勤体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施した
8月13日	土砂災害及び風水害 訓練	土砂災害及び風水害時に職員が円滑かつ迅速な対応ができ、利用 者の安全を確保することを目的に行った。
9月10日	地震総合防災訓練	東海地震を想定し、警戒宣言発令時における災害応急対策訓練を 行った。
10月3日	避難誘導訓練（夜間）	夜間帯での避難訓練を実施することで、少ない職員体制での動き の基本を確認し、入所者の安全を確保することを目的に行った。
11月21日	避難誘導訓練	日直体制下における火災発生を想定し、避難誘導訓練を実施した
12月1日	地域防災訓練 （避難誘導訓練） 消火栓放水訓練	地震発生を想定し、三井地区の方と一緒に訓練を行うことによ り、非常時に効果的に行動できるようにした。 また、消火栓の正しい使用方法も確認した。
1月16日	地震防災訓練	東海地震を想定し、警戒宣言発令時における災害応急対策訓練を 行った。入所者は部屋で待機する訓練を実施した。職員は本部を 立ち上げ、入所者の安全確認を行った。また、担当班に分かれて 課題解消に向けての話し合いを行った。
2月6日	地震防災訓練	日勤体制下における突発地震発生を想定し、避難誘導訓練を実施 した。
3月19日	避難誘導訓練	夜勤体制下における火災発生を想定し、消火活動と避難誘導訓練 を実施した。

6. ボランティアの状況について

実=実人数 延=延べ人数 団体（）=団体数

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	1	2	3	2	5	2	7	1	8	1	9
団体	11 (1)	11 (1)	38 (4)	49 (5)	23 (3)	72 (8)	14 (2)	86 (10)	6 (1)	92 (11)	41 (4)	133 (15)
月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
個人	1	10	1	11	1	12	1	13	1	14	0	14
団体	35 (4)	168 (19)	10 (2)	178 (21)	46 (4)	224 (25)	7 (2)	231 (27)	12 (2)	243 (29)	9 (2)	252 (31)

7. 健康管理について

入所者の身体能力に応じ自立した生活が出き、又維持できるように、朝礼後に朝の体操を実施した。また、真夏や真冬、梅雨等で散歩ができない時期には、ビデオ体操を日に2回行った。散歩は施設周りや施設を出た外周りのコースを設け、各自が体調に応じて参加した。

入所者の高齢化に伴い、筋力低下、認知力の低下が見られ、転倒による骨折者が4名あった。また、転倒はトイレ、廊下、居室、食堂で13件あった。内訳は、2回転倒した方1名、4回転倒した

方1名、他7名は1回転倒であった。前年度に比べ、転倒者は同じ位だったが、骨折者は増加した。今後も体操や散歩を継続し、レクリエーション活動にも積極的に参加するよう声掛けを行い、体力維持を図っていく。

○定期健診結果について

		異常なし	心配なし	経過観察	治療継続	要精査	要治療	合計
1回目	令和元年8月22日	3名	9名	16名	2名	2名	4名	36名
2回目	令和2年2月20日	4名	10名	23名	0名	0名	0名	37名

(注) 1回目の定期健診では要精査2名中1名は他病院で検査、受診した。貧血に関しては治療し、胸部レントゲン上は問題なかった。他1名は胸部レントゲン上で要精査指摘されたが、嘱託医にて再度受診したところ、問題はなく経過観察となった。

2回目の健診時には、入所者38名中、1名は骨折で入院中のため37名が行った。結果としては、要精査の方もなく、安定していた。

また、集団生活による感染の拡大が懸念されたため、マスク、手洗いの励行や環境整備として居室の換気を行うと共に、ロビーや集会室では空気清浄機を設置し、適度な温度や湿度調整を図り、快適な居住環境に努めた。

(1) 入所者の主な健康管理について

①定期健診 第1回目 令和元年8月22日 胸部レントゲン、採血、検尿
37名中 36名実施 (1名は肺癌のため入院中であった。)

第2回目 令和2年2月20日 採血、検尿
入所者38名中37名実施 (1名は入院中であった。)

②歯科検診 平成31年4月11日～令和2年1月23日の間に40名が受診した。

健診は、第2・4木曜日に行った。

入所者40名中歯科治療者は23名であった。

問題なし5名、治療した方が良い方(急ぎでない方)9名

経過観察1名、口腔ケア指導2名

治療希望者：往診23名、他院通院0名

新規義歯・部分入れ歯作製7名

※義歯が緩かったり、義歯の不具合のある入所者が多いことが、健診で良く分かった。また、歯科検診や治療を行うことにより、義歯が落ちることはなく、しっかりはまるようになった。その結果、「食事が美味しくなった。」「かみしめられるようになった。」「話しやすくなった。」等の効果が見られ、口腔ケアや検診は重要であると感じた。なお、今年度は若くても歯が揃っていない人が多数いたが、義歯を活用することにより日常生活動作を向上させることが出来た。

③インフルエンザ予防接種 令和元年11月21日実施

入所者39名中 38名実施

※1名は中東遠総合医療センターに入院中であった。

④高齢者肺炎球菌ワクチン接種 令和元年6月25日 2名実施 (1回目)

⑤高齢者肺炎球菌ワクチン接種 令和元年12月10日 4名実施 (2回目)

令和元年12月20日 1名実施

肺炎予防に努めている。

(2) 日常検診 血圧測定・体重測定は月1回、身長測定は年2回実施

(3) 菅沼和人嘱託医(菅沼医院)による診察

①来診日 毎月第3木曜日 午後3時から診察 (体調不良者診察、健康管理指導)

②通院日 毎月第2・4火曜日 午後1時30分から診察

8. 定例会議について

会議名	開催時期	会議名	開催時期
職員会議	月1回	わかば役員会	月1回
ケア部会	月1回	感染対策委員会	年4回(5, 8, 11, 2月)
調理部会	月1回	組合連絡会	月1回
わかば会(入所者)	月1回	組合議会・監査	年各2回(7, 8, 3月)
事故防止委員会	月1回	身体拘束廃止委員会	年4回(4, 7, 10, 1月)

9. 主な職員研修について

(1) 施設(法人)外研修

月日	研修名	研修場所	主催者	参加者
4月25日	21世紀委員会	静岡県社会福祉会館	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 荒木
5月17日	中公老施設長研修会	焼津市立慈恵園	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	施設長
5月27日	中公老栄養士調理員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	栄養士 松井
6月3日	認知症の人に寄り添うプロの介護セミナー	静岡県社会福祉会館	静岡県社会福祉協議会	支援員 堀内
6月4日	21世紀委員会	静岡県社会福祉会館	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 荒木
7月4日	養護委員会総会及び情報交換	クーパー会館	静岡県老人福祉施設協議会養護委員会	施設長
7月9日	施設見学研修会	おおさかこども園	静岡県給食協会掛川支部	栄養士 松井
7月11日	21世紀委員会静岡ミーティング	静岡県社会福祉会館	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 荒木
7月17日	高齢者の食支援に係る地区ワーキング掛川	西部健康福祉センター掛川支所	静岡県西部健康福祉センター	栄養士 松井
7月23日	中公老相談員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	相談員 岡本
7月24日	施設事務職員経理応用講座	静岡音楽館	静岡県社会福祉協議会 社会福祉法人経営者協議会	事務員 増田
7月24日	後方支援施設との連絡会議	中東遠総合医療センター	中東遠総合医療センター	看護師 栗田
7月31日	障害特性の基礎知識と対応方法研修	静岡県社会福祉会館	静岡県社会福祉人材センター	支援員 山口
8月1日	21世紀委員会	静岡県社会福祉会館	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 荒木
8月6日	掛川市ふれあい広場全体説明会	掛川市総合福祉センター	掛川市社会福祉協議会	相談員 岡本 事務員 増田
8月21日	防災力向上と連携構築について	かけがわ苑	中東遠地区特養施設長連絡会	施設長
8月22日	中公老事務員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	事務員 増田

8月28日	福祉サービス苦情解決研修会	アクトシティ浜松	静岡県社会福祉協議会	相談員 岡本
9月4日	栄養士研修会	掛川市生涯学習センター	静岡県給食協会掛川支部	栄養士 松井
9月18日	予算管理基礎講座	静岡県労政会館	静岡県社会福祉協議会	施設長
9月18日	中公老看護師研修会	藤枝市立円月荘	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	看護師 栗田
10月10日	介護の魅力倍増セミナー	静岡県立遠江総合高校	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 荒木
10月18日	中公老施設長・相談員研修会	掛川市中央図書館	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	施設長 相談員岡本・柴田
10月20日	掛川市ふれあい広場	掛川市生涯学習センター	掛川市社会福祉協議会	事務員 増田
10月23日	管理者及び中間管理職研修会	サーラシティ浜松	静岡県老協西部支部	施設長
10月29日	日帰りバス旅行引率	富士山世界遺産センター他	小笠老人ホーム	施設長・山口・石川・堀内・松井・柴田
10月31日 11月1日	施設間職員交流研修	楽寿荘	静岡県老人福祉施設協議会	支援員 石川
11月7日	中公老支援員研修会	掛川グランドホテル	中部地区公立養護老人ホーム施設職員連絡協議会	支援員 堀内
11月13日	社会福祉施設等職員防災研修会	あざれあ	静岡県健康福祉部福祉指導課	相談員 柴田
11月19日	感染症研修会	中東遠総合医療センター	静岡県西部健康福祉センター掛川支所	栄養士 松井
11月22日	調理技術研修会	掛川市生涯学習センター	静岡県給食協会掛川支部	栄養士 松井
1月15日	健康づくり研修会	アクトシティ浜松	静岡県給食協会	栄養士 松井
1月22日	福祉人材の確保・定着のための研修会	掛川市総合福祉センター	掛川市社会福祉協議会	施設長
1月29日	栄養士・調理員研修会	静岡県社会福祉会館	静岡県社会福祉協議会	栄養士 松井
2月6日	がん患者就労支援講習会	グランドホテル浜松	聖隷浜松病院	施設長
3月17日	新型コロナウイルス感染症対策講習会	中東遠総合医療センター	中東遠総合医療センター	施設長

(2) 施設(法人)内研修

月日	研修名	場所	参加者
6月20日	衛生研修会	くにやす苑	9名
7月24日	管理監督者研修会	大東苑	2名
8月30日	中堅職員研修会	大東苑	1名
9月27日	法人全体研修会	おおさかこども園	8名
11月8日	衛生研修会	大東苑	6名

11月29日	メンタルヘルス研修会	大東苑	4名
3月4日	新人職員研修会	大東苑	1名

10. 給食業務について

(1) 行事食の実施状況

- ①令和2年度から令和4年度までの3年間の給食業務は、大東給食センター等の給食業務を受託し、施設給食に対する考え方や災害、防災時の対応などが優れている(株)魚国総本社に業務委託する。
- ②毎月の誕生会は、誕生月の方から食事の希望を聞き、喜ばれる献立作りに努めた。また、特別食は季節に合った食材を活用した。
- ③ゲリラ豪雨等による災害や社会情勢による食材高騰に対応する為、代替品として品質の優れた冷凍野菜を取り入れるなどして、食べやすく美味しい食事を提供した。
- ④年3回入所者と一緒に行う手作りおやつ献立は、支援員と連携して考えた。

月	行事	献立表
4月	誕生会	うな散らし・海老とさつま芋と野菜の天ぷら(海老、さつま芋、南瓜、舞茸) 菜果なます・お吸い物(卵豆腐、葱)・桜餅
5月	誕生会	サラダ寿司・かつおの土佐づくり・白菜漬け・新じゃがの揚げ煮、すまし汁(とろろ昆布、ナルト、三つ葉)・フルーツ牛乳羹
6月	誕生会	親子丼・豚肉の茄子チーズ大葉ロールフライ・ほうれん草のピーナッツ和え・すまし汁(湯葉、花麩、三つ葉)・ネットメロン
7月	誕生会	お桜ご飯・天ぷら盛り合わせ(大海老、きす、茄子、舞茸、グリーンアスパラ) ごま豆腐・枝豆入り卸和え・すまし汁(さやえんどう、えのき茸、ワカメ)・シューロールとフルーツ
	納涼祭	ミニ赤飯にぎり・いなり寿司・焼きそば・柔らか唐揚げ・フライドポテト・リンゴジュース・ホットコーヒー・麦茶・水まんじゅう・フルーツ(すいか、ぶどう)
8月	誕生会	ゆかりご飯・フライ盛り合わせ(海老、茄子、南瓜、ピーマン)・豆腐サラダ・切干大根とカニカマ中華和え・すまし汁(そうめん、かまぼこ、葱)・フリーカットケーキ(ミックスベリー)
9月	敬老会	赤飯・金目鯛の煮付け・冷やし茶碗蒸し・ほうれん草のピーナッツ和え・すまし汁(菊の花)巨峰・オレンジ・さくら漬・ねりきり(鶴亀)
	誕生会	鮭の散らし寿司・ポテサラ入り竹輪天・梅肉和え・おでんゆず味噌かけ・すまし汁(とろろ昆布、花麩)・紅白饅頭
10月	誕生会	さつま芋ご飯・お刺身(鮪3枚、かんぱち2枚、サーモン2枚、甘エビ2枚) すまし汁(花麩、三つ葉、ゆず)・茶碗蒸し・クリームあんみつ
11月	誕生会	赤飯・豚肉大葉チーズロールフライ・山かけ(鮪角切り、とろろ芋、きざみのり) 南蛮酢・すまし汁(ほうれん草、人参、花麩)・クリームコンフェ
12月	誕生会	具入り散らし寿司・すき焼き風煮・ブロッコリーとカリフラワーツナマヨ和え すまし汁(湯葉、三つ葉)・栗ようかん
	忘年会	選択丼(カツ丼・海鮮丼:鮪、かんぱち、サーモン、玉子、でんぶ、いくら、) ・柿なます・湯豆腐のきのこあんかけ・豚汁・りんごのコンポート
1月	誕生会	五目御飯・すき焼き1人鍋・さつま芋のスイートサラダ・すまし汁(湯葉、三つ葉) 茶碗蒸し・フリーカットケーキ(白桃)
	お正月	三箇日おせち料理・七草粥・鏡開きお汁粉
2月	誕生会	天井(かき揚げ、海老2尾、きす)・ふきとがんもの煮物・卵の花酢和え・すまし汁(卵豆腐、葱)・クリーム大福
3月	誕生会	赤飯・酢豚・生春巻き・すまし汁(かまぼこ、三つ葉、玉葱)・ロールケーキフルーツトッピング

(2) 衛生管理

【保菌検査】栄養士は、毎月実施した。なお、6月から10月までの5ヶ月は、月2回実施した。

看護師・介護職員・夜間支援員・管理人は、年4回実施した。

(3) 栄養ケア・マネジメント

- ①日常の摂取状況、血液検査（年2回）、体重（毎月）・身長（2回/年）から割り出すBMI（体格指数）の状況から支援員、看護師、相談員、栄養士の4者で、食事調整を行った。
- ②適切な栄養ケア・マネジメントにより、入所者個々（療養食含む）の健康管理を行った。
- ③委託業者に入所者に係わる必要な情報を伝え、個々の状態を理解して頂き、安全で美味しい食事の提供に努めた。

(4) その他

- ①感染症予防の対策として、職員に食中毒感染症等発生時の対処の仕方を指導した。また、委託業者の保菌検査や衛生研修状況を確認した。
- ②毎月1回調理部会を開催し、課題解決を目的とした情報交換等を行った。
- ③毎月の献立・食材料・栄養価の確認を行った。
- ④保存食の検品は、給食業者と漏れのないように、お互いにチェックを行い、記録に残した。
- ⑤行事食について、温かいものを温かいうちに摂取して頂く為に、卓上コンロを活用したり、温蔵保管をした。また、冷たい物は、配膳するまで冷蔵庫保管した。
- ⑥乳和食を導入することにより、減塩食が達成できた。
- ⑦日曜日の朝食メニューにパン食を入れたところ、入所者に好評であった。

1.1. 施設整備（修繕）について

組合予算も活用して、施設整備（修繕）や備品購入を実施した。

区分	No	主要な項目	目的	法人・組合の別
施設整備 (修繕)	1	南棟洗濯室電気温水器取替工事	老朽化対策	法人
	2	廊下7箇所床張り替え	安全対策	法人
	3	会議室空調機器(エアコン)取替工事	環境改善・安全対策	組合
	4	事務室・会議室・食堂停電時切替及びコンセント対策工事	防災対策	組合
	5	地盤沈下による傾斜・ひび割れ補修工事	安全対策	組合
備品購入	6	全自動洗濯機 1台	老朽化対策	法人
	7	液晶テレビ32型(管理人室) 1台	老朽化対策	法人
	8	石油ファンヒーター 1台	老朽化対策	法人
	9	プリンター 1台	老朽化対策	法人